施工業者様用

with room

室内ドア

設計施工図面集 Vol.1.0

2017.09版

EURO TREND

ユーロトレンドドアシリーズ

gp door
Good Price Good Quality

gp ドアシリーズ

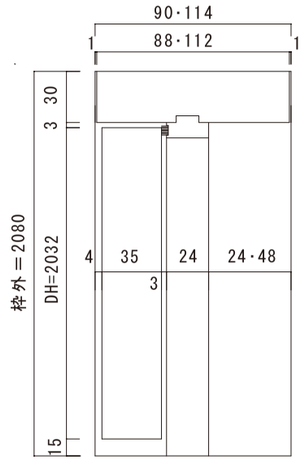
ACE DOOR
AMERICAN 60' DESIGN

ACE ドアシリーズ

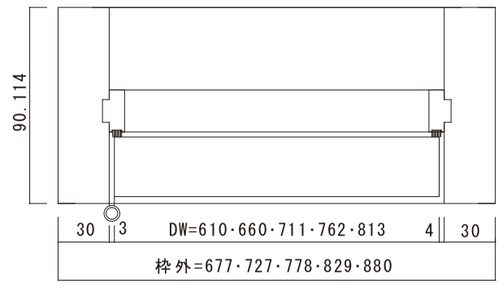
お願い

本書は施工・取付・調整の際に必要になりますので、
大切に保管してください。
また、金物パーツの納品形態に関しては、金物仕様書
(P15〜18)をご参照ください。

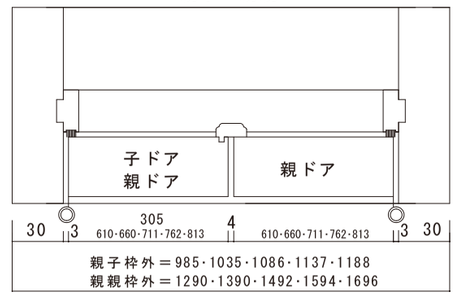
90mm・114mm固定枠

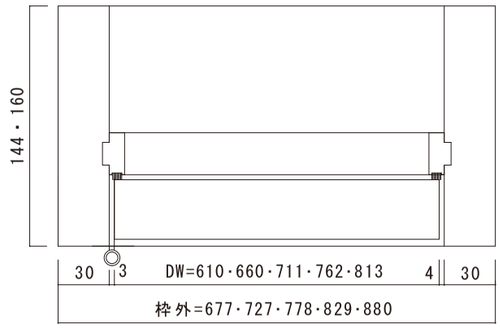


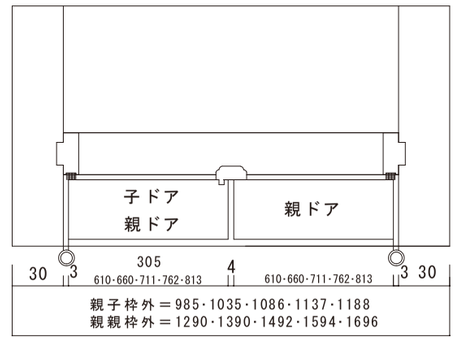
片開き



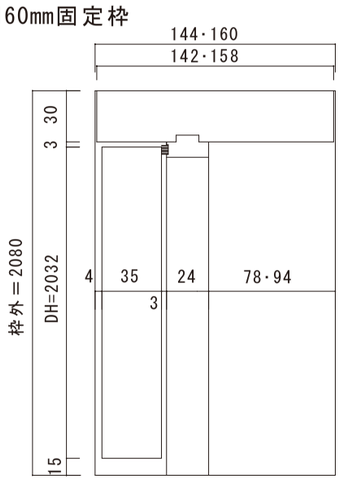
親子・親親



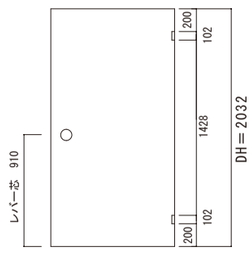




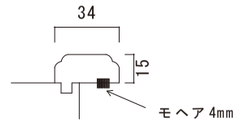
144mm・160mm固定枠



金物加工位置



定規縁　拡大図



【枠外寸法】
（片開きドア）
高さ：DH+48mm
幅：DW+67mm

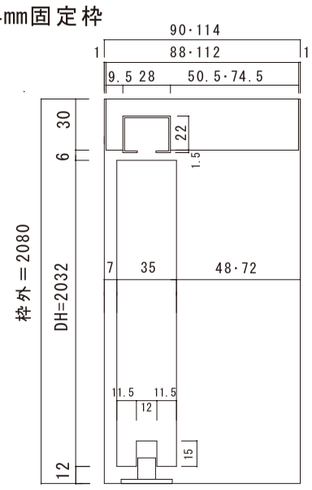
【枠外寸法】
（親子ドア）
高さ：DH+48mm
幅：DW+375mm

【枠外寸法】
（親親ドア）
高さ：DH+48mm
幅：DWx2+70mm

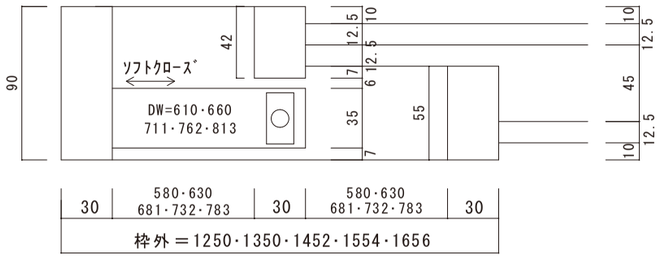
注意！！縦枠はジャストカット仕様でカットする必要はありません。

ユーロトレンドドア gpドア ACEドア	片開き・親子・親親ドア	作成　2017.09.01 制定 プレイリーホームズ株式会社	改訂1 改訂2 改訂3			図番 PHDWR－001

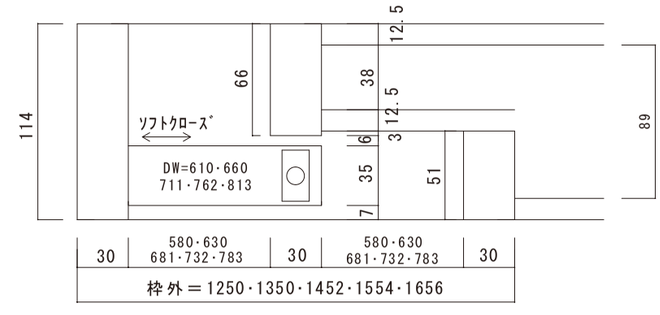
90mm・114mm固定枠



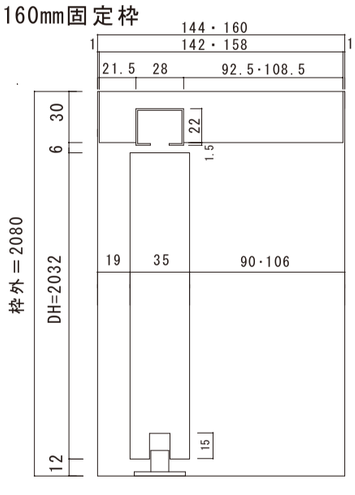
☆1
gpドアのソフトクローズは
オプションです。



注意！！縦枠はジャストカット仕様で
カットする必要はありません。

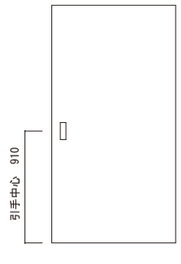


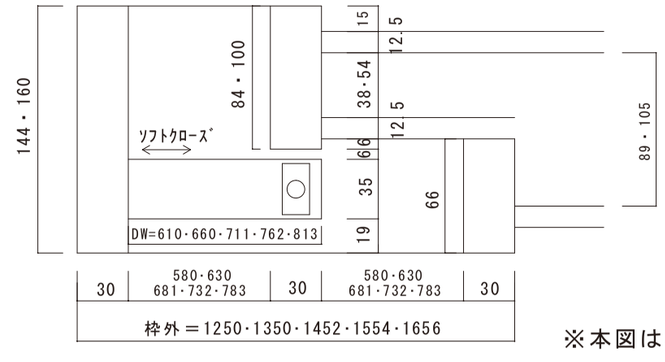
144mm・160mm固定枠



【枠外寸法】
高さ：DH+48mm
幅：DWx2+30mm

金物加工位置

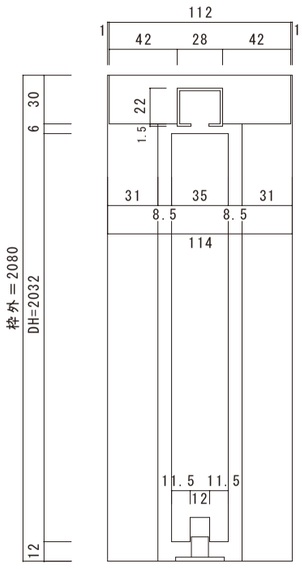




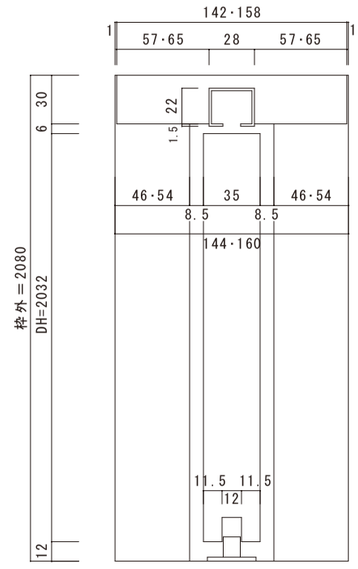
※本図は右勝手

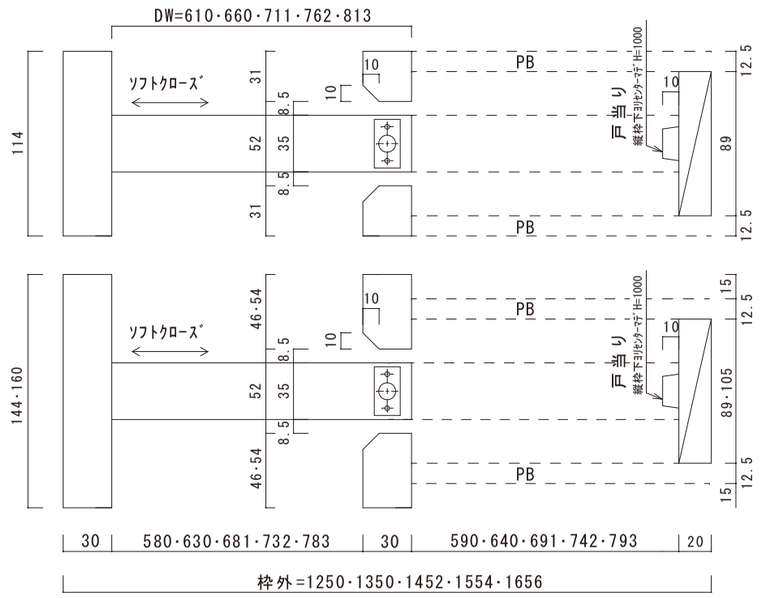
ユーロトレンドドア gpドア ACEドア	片引きドア	作成　2017.09.01 制定 プレイリーホームズ株式会社	改訂1 改訂2 改訂3			図番 PHDWR－002

114mm固定枠



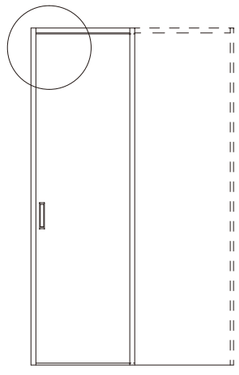
144mm・160mm固定枠

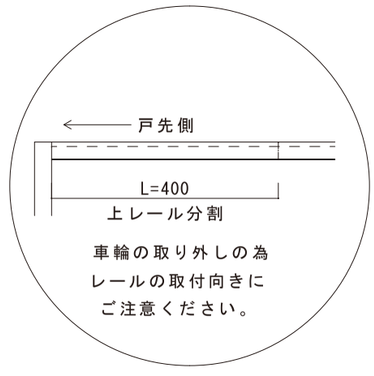




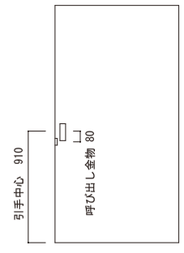
90mm枠は非対応

注意！！縦枠はジャストカット仕様で
カットする必要はありません。





金物加工位置

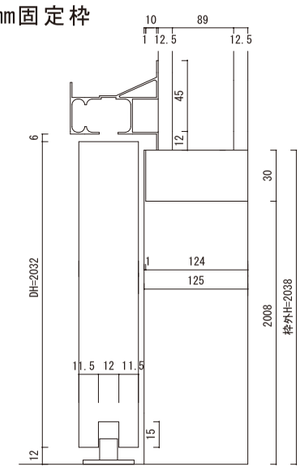


☆１
gpドアのソフトクローズは
オプションです。

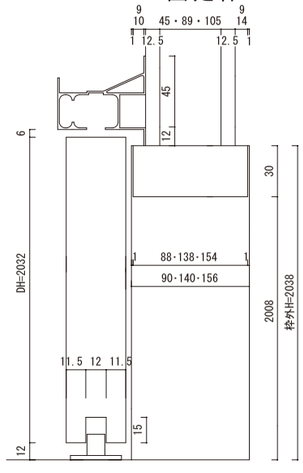
【枠外寸法】
高さ：DH+48mm
幅：DWx2+30mm

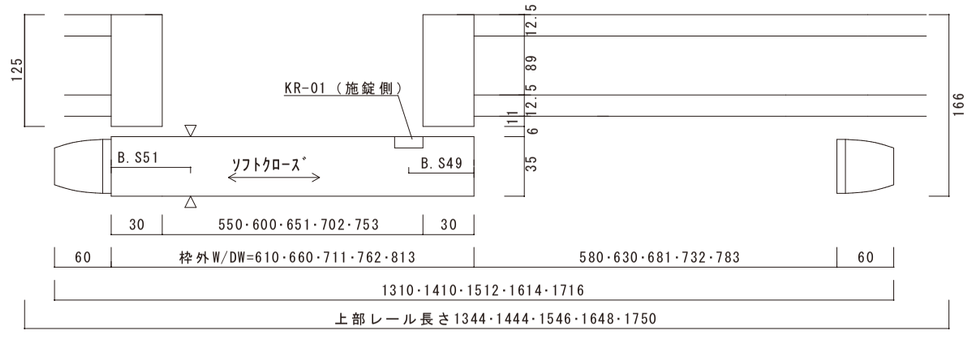
ユーロトレンドドア gpドア ACEドア	ポケットドア	作成　2017.09.01 制定 プレイリーホームズ株式会社	改訂1 改訂2 改訂3			図番 ＰＨＤＷＲ－００３

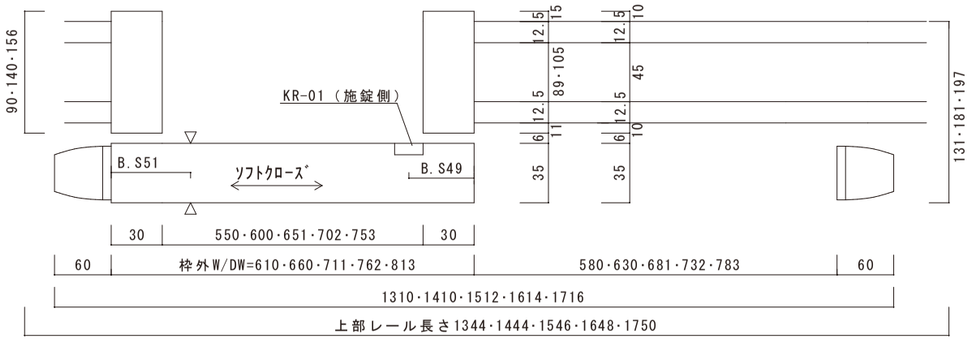
125mm固定枠



90mm・140mm・156mm固定枠



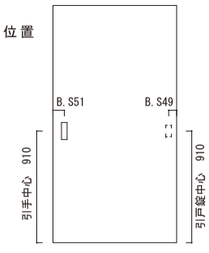




＊本図は右勝手

【レール外寸法】
高さ：DH+63mm
幅：DWx2+124mm

金物加工位置



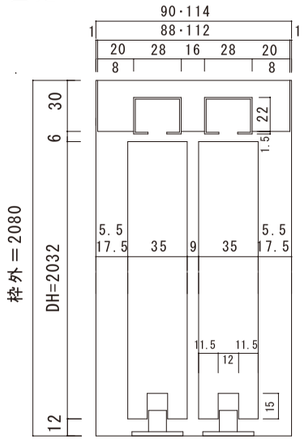
☆１
gpドアのソフトクローズは
オプションです。

注意！！縦枠はジャストカット仕様で
カットする必要はありません。

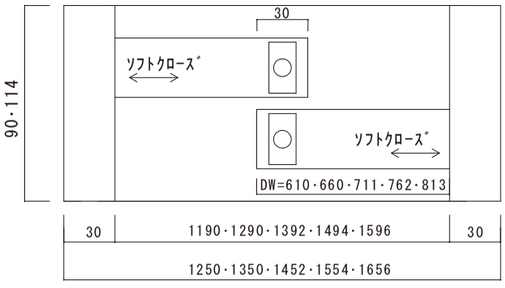
※アウトセット引戸錠は
施錠側が一方向に
限定されます。
納まりに注意下さい。

ユーロトレンドドア gpドア ACEドア	アウトセット片引きドア	作成　2017.09.01 制定 プレイリーホームズ株式会社	改訂1 改訂2 改訂3			図番 ＰＨＤＷＲ－００４

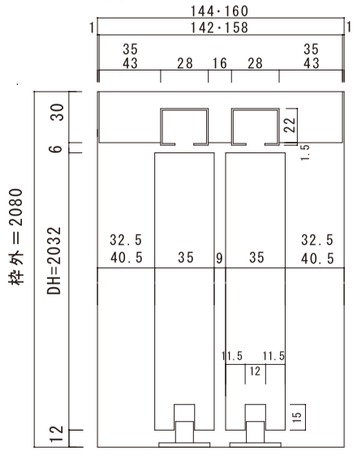
90mm・114mm固定枠



注意！！縦枠はジャストカット仕様で
カットする必要はありません。

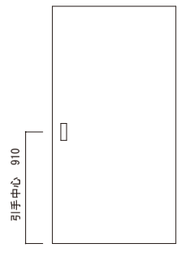


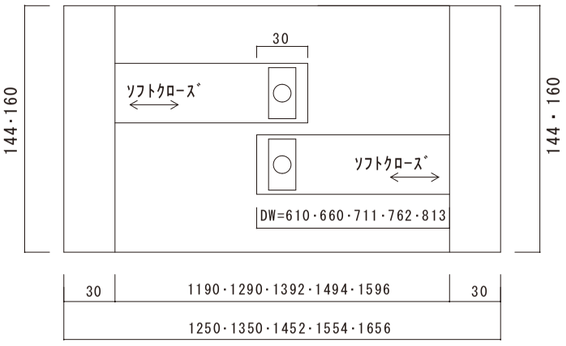
144mm・160mm固定枠



【枠外寸法】
高さ：DH+48mm
幅：DWx2+30mm

金物加工位置

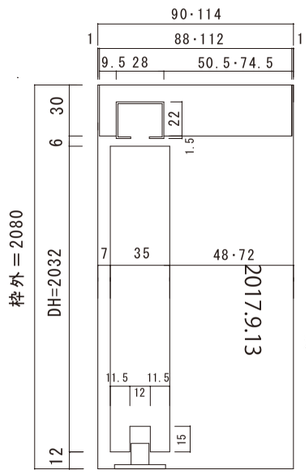




☆1
gpドアのソフトクローズは
オプションです。

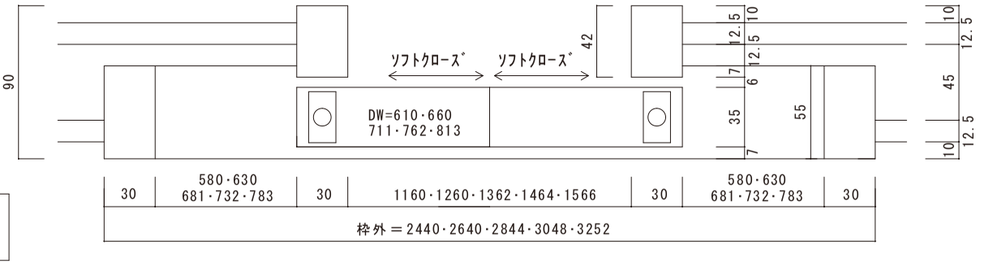
ユーロトレンドドア	引き違いドア	作成　2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－005
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

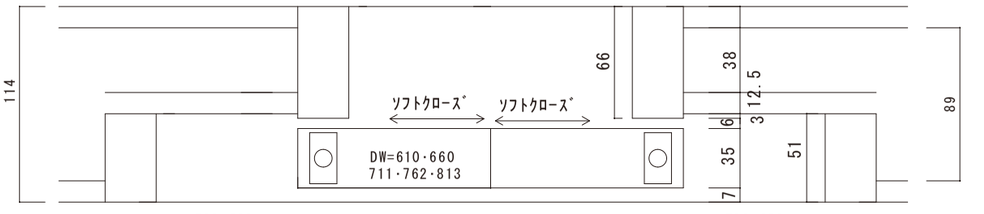
90mm・114mm固定枠



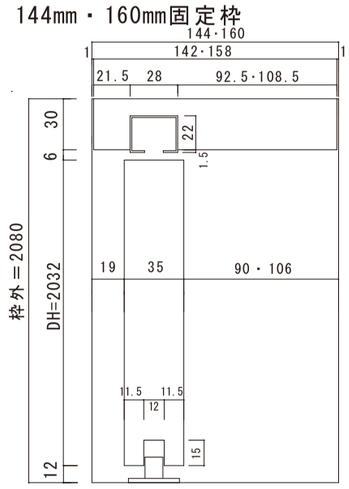
☆1
gpドアのソフトクローズは
オプションです。

注意！！縦枠はジャストカット
仕様でカットする必要は
ありません。



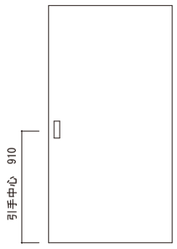


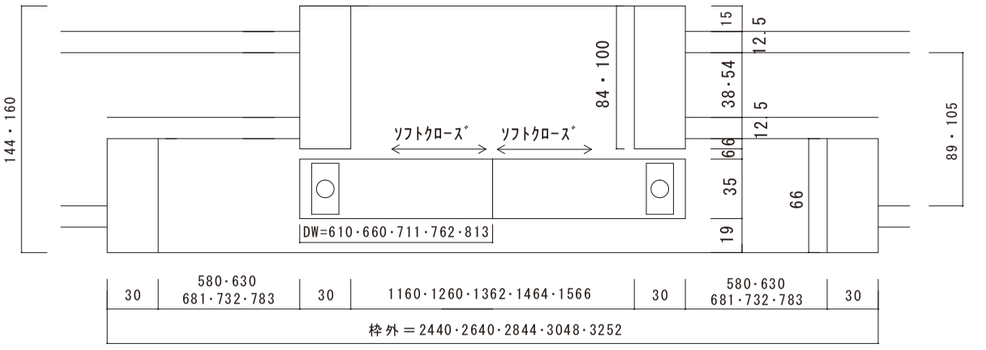
144mm・160mm固定枠



【枠外寸法】
高さ：DH+48mm
幅：DWx4

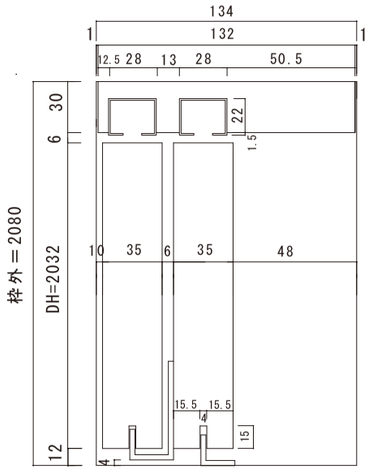
金物加工位置



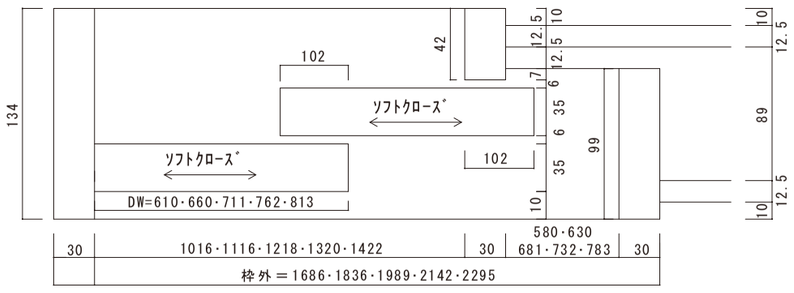


ユーロトレンドドア	２枚引き分けドア	作成　2017.09.01	改訂1			図番
gpﾄﾞｱ		制定	改訂2			PHDWR－006
ACEﾄﾞｱ		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

134mm固定枠

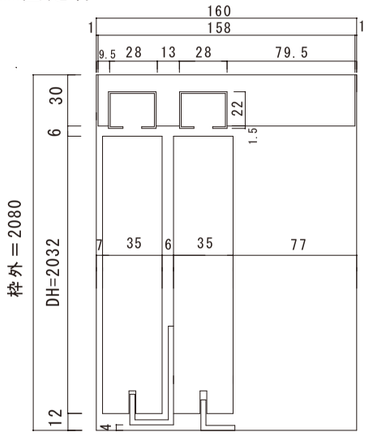


☆１
gpドアのソフトクローズは
オプションです。



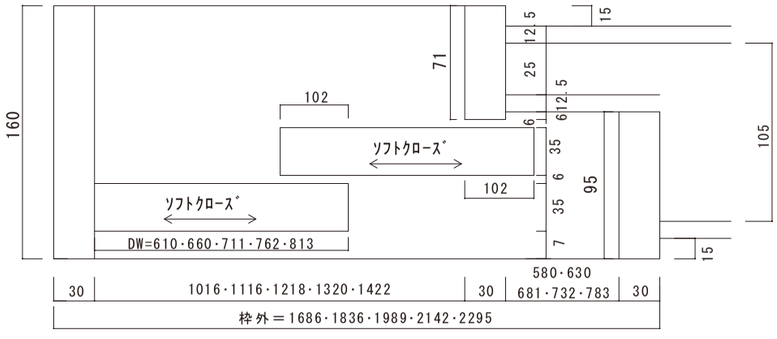
注意！！縦枠はジャストカット仕様で
カットする必要はありません。

160mm固定枠



【枠外寸法】
高さ:DH+48mm
幅:DWx4-144mm

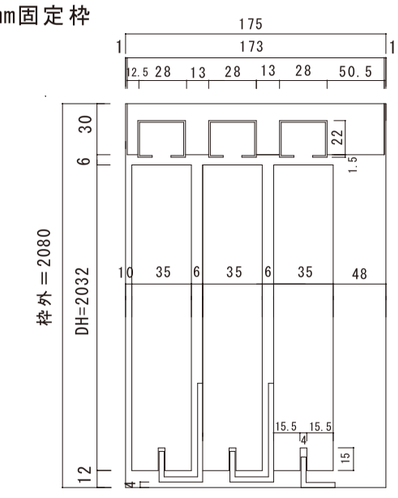
金物加工位置



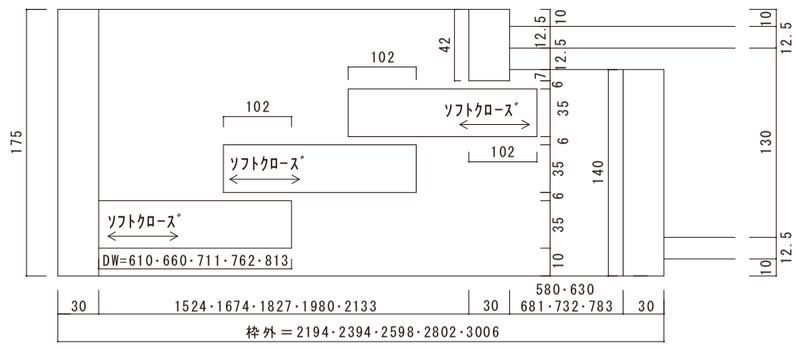
※Colors,Classic,ACEドアのガラスドアは非対応

ユーロトレンドドア	２枚引き込みドア	作成　2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－007
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

175mm固定枠

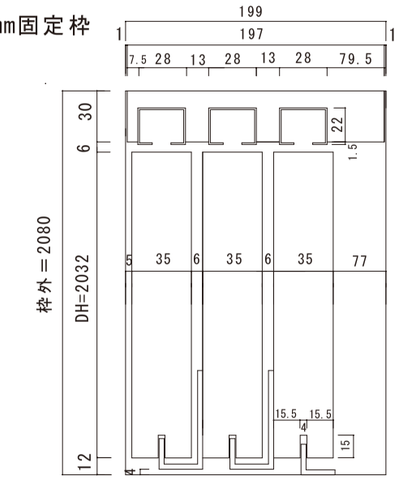


☆１
gpドアのソフトクローズは
オプションです。



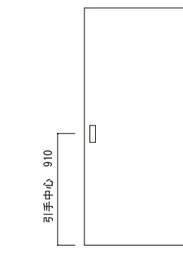
注意！！縦枠はジャストカット仕様で
カットする必要はありません。

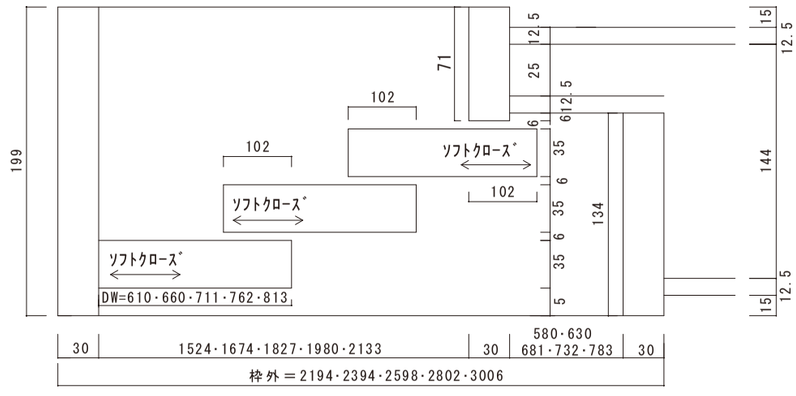
199mm固定枠



【枠外寸法】
高さ:DH+48mm
幅:DWx4-246mm

金物加工位置

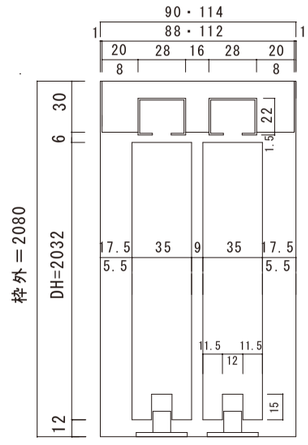


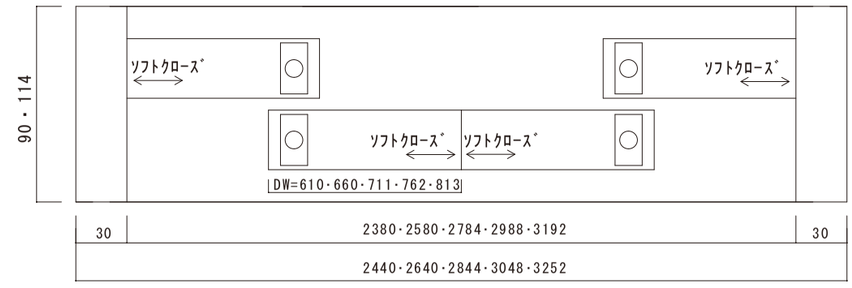


※Colors,Classic,ACEドアのガラスドアは非対応

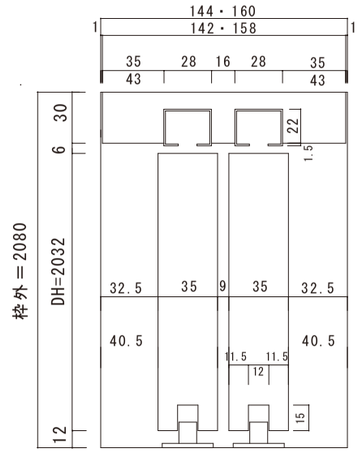
ユーロトレンドドア	３枚引き込みドア	作成　2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－008
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

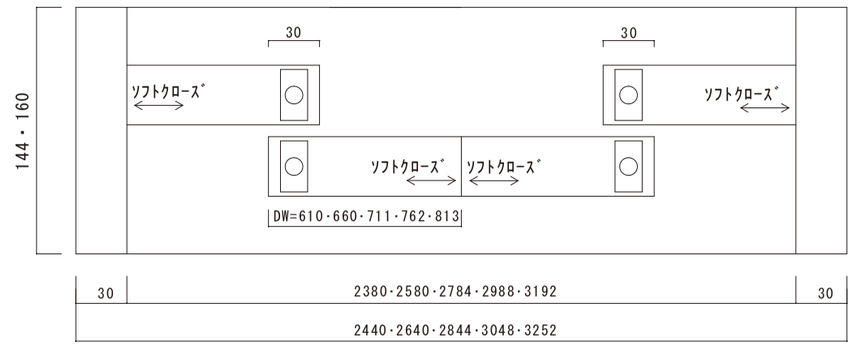
90mm・114mm固定枠





144mm・160mm固定枠

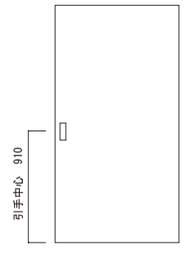




【枠外寸法】
高さ:DH+48mm
幅:DWx4

注意！！縦枠はジャストカット仕様で
カットする必要はありません。

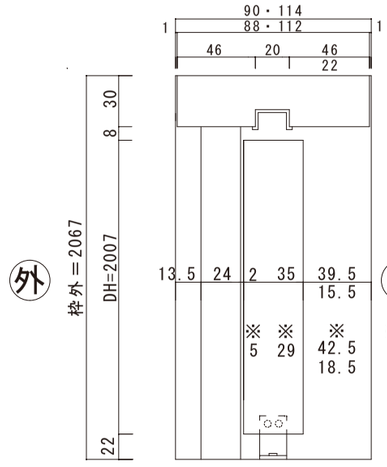
金物加工位置



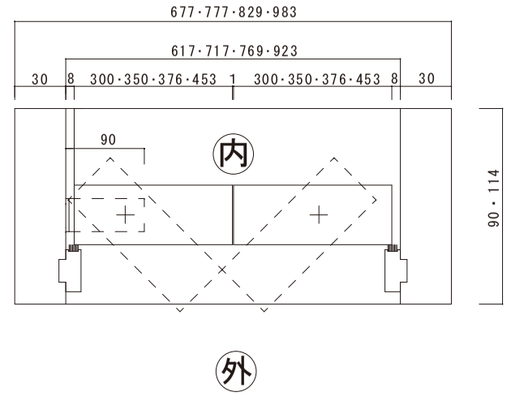
☆1
gpドアのソフトクローズは
オプションです。

ユーロトレンドドア	4枚引き違いドア	作成 2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－009
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

90mm・114mm固定枠



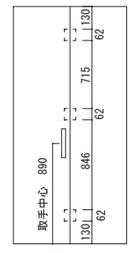
※gpドアDH2007以下の場合



Colors,Classic,ACEの扉は、扉面取りしてある方を外側とする。

注意！！縦枠はジャストカット仕様でカットする必要はありません。

金物加工位置（現地加工）

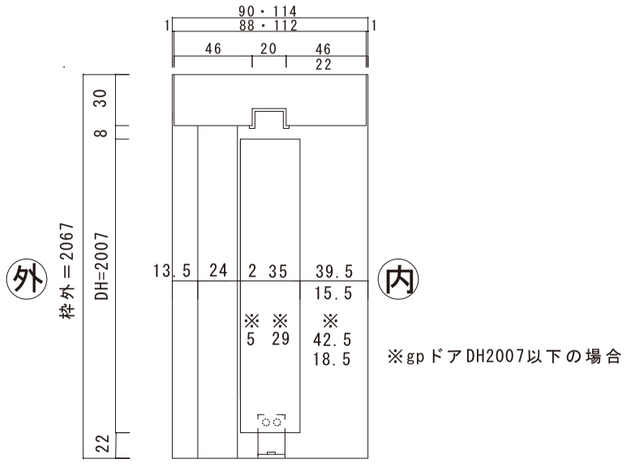


振止め金具は、扉の裏側に取付願います。

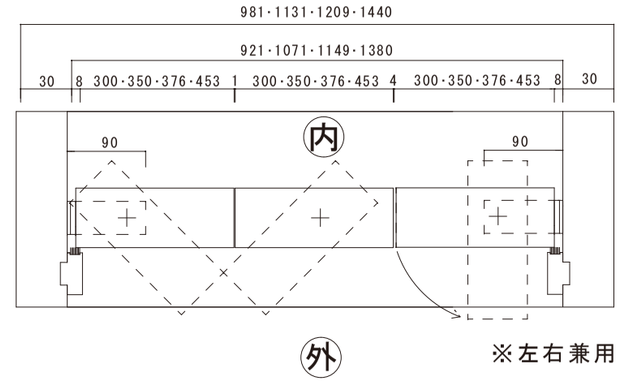
【枠外寸法】
高さ:DH+60mm
幅:DWx2+77mm

ユーロトレンドドア	2枚折れ戸	作成 2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－010
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

90mm・114mm固定枠



※gpドアDH2007以下の場合

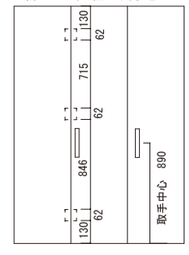


※左右兼用

Colors,Classic,ACEの扉は、扉面取りしてある方を外側とする。

注意！！縦枠はジャストカット仕様でカットする必要はありません。

金物加工位置（現地加工）

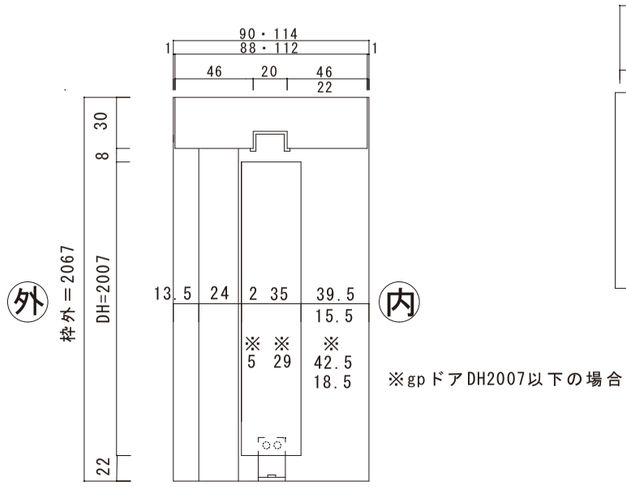


振止め金具は、扉の裏側に取付願います。

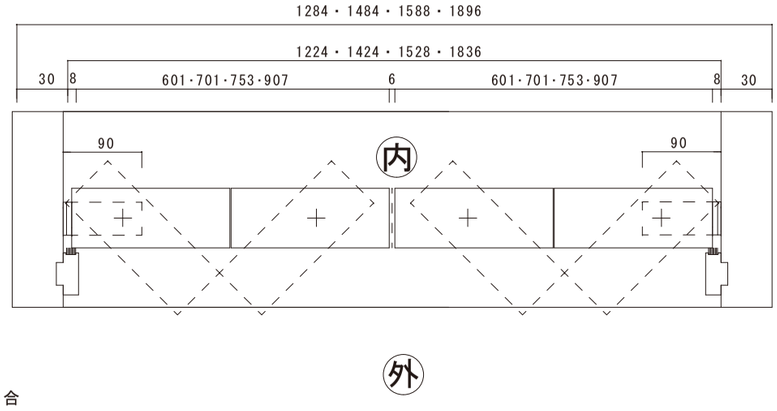
【枠外寸法】
高さ：DH+60mm
幅：DWx3+81mm

ユーロトレンドドア	３枚折れ戸	作成　2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－011
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

90mm・114mm固定枠



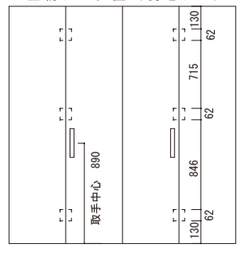
※gpドアDH2007以下の場合



Colors,Classic,ACEの扉は、扉面取りしてある方を外側とする。

注意！！縦枠はジャストカット仕様でカットする必要はありません。

金物加工位置（現地加工）

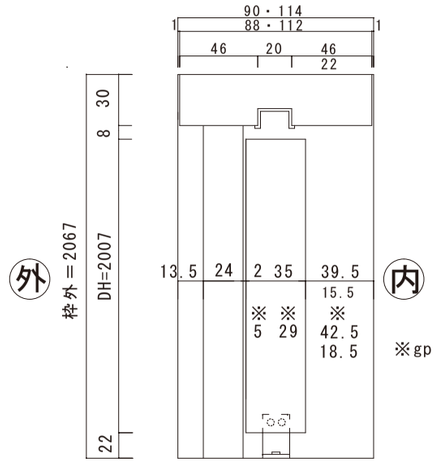


振止め金具は、扉の裏側に取付願います。

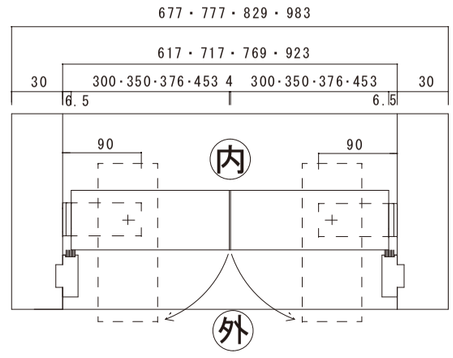
【枠外寸法】
高さ：DH+60mm
幅：DWx4+84mm

ユーロトレンドドア	４枚折れ戸	作成　2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－012
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

90mm・114mm固定枠



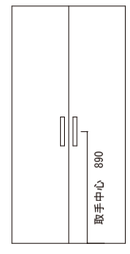
※gpドアDH2007以下の場合



Colors,Classic,ACEの扉は、扉面取りしてある方を外側とする。

注意！！縦枠はジャストカット仕様でカットする必要はありません。

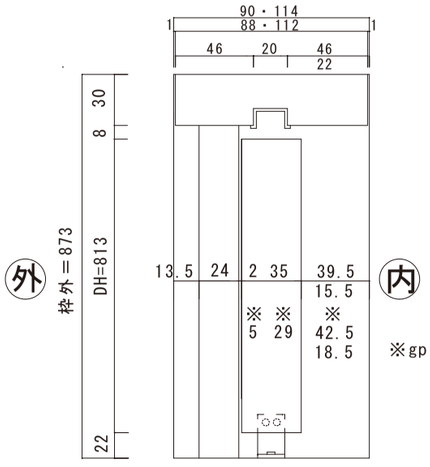
金物加工位置（現地加工）



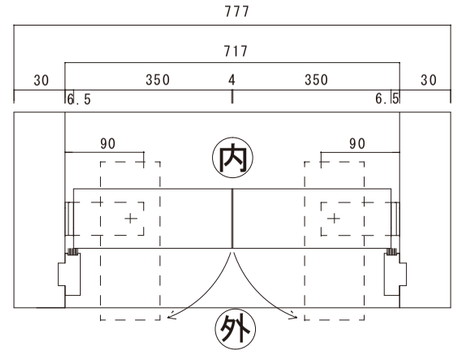
【枠外寸法】
高さ：DH+60mm
幅：DWx2+77mm

ユーロトレンドドア	観音開き収納	作成　2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－013
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

90mm・114mm固定枠



※gpドアDH2007以下の場合



Colors,Classic,ACEの扉は、扉面取りしてある方を外側とする。

注意！！縦枠はジャストカット仕様でカットする必要はありません。

【枠外寸法】
高さ：DH+60mm
幅：DWx2+77mm

ユーロトレンドドア	腰高収納	作成　2017.09.01	改訂1			図番
gpドア		制定	改訂2			PHDWR－014
ACEドア		プレイリーホームズ株式会社	改訂3			

片開きドア・親子ドア金物仕様書(PHDWR-001)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	片開き【親子】	メーカー	品番	片開き【親子】	取付	同梱	取付	同梱
取手(空錠)	カワジュン	1-V2C/T2C-※-LJ	x1	Kwikset	720CHL/H-※	x1				○
取手(間仕)	カワジュン	2-V2C/T2C-※-LJ	(x1)	Kwikset	730CHL/H-※	(x1)				○
取手(表示)	カワジュン	3-V2C/T2C-※-LJ	(x1)	-	-	-				○
取手(シリンダー)	カワジュン	4-V2C/T2C-※-LJ	(x1)	Kwikset	740CHL/H-※	(x1)				○
ケース	カワジュン	LJ	x1	-	取手同梱	x1			○	
調整受座	カワジュン	KLWN-42R	x1	カワジュン	KLWN-42R	x1	○			
調整受座(親子/親親用)	技研	KM-18	【x1】	技研	KM-18	【x1】	○			
3方向調整丁番	アトム	3方向調整丁番	x1組【x2組】	アトム	3方向調整丁番	x1組【x2組】	○			○
フランス落とし	アトム	ｿﾌﾄﾌﾗﾝｽ落LR付 WB色	【x2】	アトム	ｿﾌﾄﾌﾗﾝｽ落LR付 WB色	【x2】			本体	受座

	gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	片開き【親子】	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	1-V2C-※-LJ	x1				○		○
カワジュン	2-V2C-※-LJ	(x1)				○		○
カワジュン	3-V2C-※-LJ	(x1)				○		○
カワジュン	4-V2C-※-LJ	(x1)				○		○
カワジュン	LJ	x1				○		○
カワジュン	KLWN-42R	x1	○					○
技研	KM-18	【x1】	○					○
アトム	3方向調整丁番	x1組【x2組】				○		○
アトム	ｿﾌﾄﾌﾗﾝｽ落LR付 WB色	【x2】				○	本体	受座

親親ドア金物仕様書(PHDWR-001)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
取手(空錠)	カワジュン	1-V2C/T2C-※-LJ	x1	Kwikset	720CHL/H-※	x1				○
取手(間仕)	カワジュン	2-V2C/T2C-※-LJ	(x1)	Kwikset	730CHL/H-※	(x1)				○
取手(表示)	カワジュン	3-V2C/T2C-※-LJ	(x1)	-	-	-				○
取手(シリンダー)	カワジュン	4-V2C/T2C-※-LJ	x1	Kwikset	740CHL/H-※	(x1)				○
取手(ダミー錠)	カワジュン	1-V2C/T2C-※	x1	Kwikset	788CHL/H-※ ﾀﾞﾐｰ	x2				○
レバーハンドル固定座V2 (T2)	カワジュン	LZ-PL-X0 (X2)	x2	-	-	-				○
ケース	カワジュン	LJ	x1	-	取手同梱	x1			○	
調整受座(親子/親親用)	技研	KM-18	x1	技研	KM-18	x1	○			
3方向調整丁番	アトム	3方向調整丁番	x2組	アトム	3方向調整丁番	x2組	○			○
フランス落とし	アトム	ｿﾌﾄﾌﾗﾝｽ落LR付 WB色	【x2】	アトム	ｿﾌﾄﾌﾗﾝｽ落LR付 WB色	【x2】			本体	受座

	gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	1-V2C-※-LJ	x1				○		○
カワジュン	2-V2C-※-LJ	(x1)				○		○
カワジュン	3-V2C-※-LJ	(x1)				○		○
カワジュン	4-V2C-※-LJ	x1				○		○
カワジュン	1-V2C/T2C-※	x1				○		○
カワジュン	LZ-PL-X0 (X2)	x2				○		○
カワジュン	LJ	x1				○		○
技研	KM-18	x1	○					○
アトム	3方向調整丁番	x2組				○		○
アトム	ｿﾌﾄﾌﾗﾝｽ落LR付 WB色	【x2】				○	本体	受座

片引きドア金物仕様書(PHDWR-002)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
引手	カワジュン	PC-191-※	x2	カワジュン	PC-191-※	x2			○	
間仕切り錠	カワジュン	2-KM-07-※	(x1)	カワジュン	2-KM-07-※	(x1)			○	
表示錠	カワジュン	3-KM-07-※	(x1)	カワジュン	3-KM-07-※	(x1)			○	
レール	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○		
ソフトクローズ上車(引手側)	アトム	FCX-292-K-DG	x1	アトム	FCX-292-K-DG	x1		○		
ソフトクローズ上車(戸尻側)	アトム	HR-292-K-DG	x1	アトム	HR-292-K-DG	x1		○		
上車(引手側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
上車(戸尻側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
下部ガイド	アトム	FG-010	x1	アトム	FG-010	x1				○
ストッパー	-	-	-	-	-	-				-

	gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PC-191-※	x2				○		○
カワジュン	2-KM-07-※	(x1)				○		○
カワジュン	3-KM-07-※	(x1)				○		○
アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○				○
アトム	FCX-292-K-DG	(オプション x1)		○				○
アトム	HR-292-K-DG	(オプション x1)		○				○
アトム	HR-290-DG	x1		○				○
アトム	HR-290-DG	x1		○				○
アトム	FG-010	x1				○		○
アトム	HR-311-DG	x2				○		○

ポケットドア金物仕様書(PHDWR-003)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
引手	カワジュン	PC-191-※	x2	カワジュン	PC-191-※	x2			○	
間仕切り錠	カワジュン	2-KM-07-※	(x1)	カワジュン	2-KM-07-※	(x1)			○	
表示錠	カワジュン	3-KM-07-※	(x1)	カワジュン	3-KM-07-※	(x1)			○	
レール	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○		
ソフトクローズ上車(引手側)	アトム	FCX-292-K-DG	x1	アトム	FCX-292-K-DG	x1		○		
ソフトクローズ上車(戸尻側)	アトム	HR-292-K-DG	x1	アトム	HR-292-K-DG	x1		○		
上車(引手側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
上車(戸尻側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
下部ガイド	アトム	FG-010	x1	アトム	FG-010	x1				○
ストッパー	-	-	-	-	-	-				-
呼び出し金物	アトム	手掛ﾌｯｸWB	x1	アトム	手掛ﾌｯｸWB	x1			○	
戸袋側ストッパー	丸喜	M-300	x1	丸喜	M-300	x1		○		

	gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PC-191-※	x2				○		○
カワジュン	2-KM-07-※	(x1)				○		○
カワジュン	3-KM-07-※	(x1)				○		○
アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○				○
アトム	FCX-292-K-DG	(オプション x1)		○				○
アトム	HR-292-K-DG	(オプション x1)		○				○
アトム	HR-290-DG	x1		○				○
アトム	HR-290-DG	x1		○				○
アトム	FG-010	x1				○		○
アトム	HR-311-DG	x2				○		○
アトム	FK-310 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x2		○				○
アトム	FK-320 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x2		○				○

アウトセット片引きドア金物仕様書(PHDWR-004)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
引手	カワジュン	PC-191-※	x2	カワジュン	PC-191-※	x2			○	
間仕切り錠	カワジュン	2-KR-01-※	(x1)	カワジュン	2-KR-01-※	(x1)			○	
表示錠	カワジュン	3-KR-01-※	(x1)	カワジュン	3-KR-01-※	(x1)			○	
ﾄﾘｶﾞｰ取付用ビス	アトム	OS用ﾄﾘｶﾞｰねじ	x1(4個入)	アトム	OS用ﾄﾘｶﾞｰねじ	x1(4個入)		○		
化粧カバー	アトム	HR-342 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x1組	アトム	HR-342 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x1組		○		
レール	アトム	HR-150-OS ﾏｯﾄｼﾙﾊﾞｰ	x1	アトム	HR-150-OS ﾏｯﾄｼﾙﾊﾞｰ	x1		○		
ソフトクローズ上車(引手側)	アトム	FCX-292-K-DG	x1	アトム	FCX-292-K-DG	x1		○		
ソフトクローズ上車(戸尻側)	アトム	HR-292-K-DG	x1	アトム	HR-292-K-DG	x1		○		
上車(引手側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
上車(戸尻側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
下部ガイド	アトム	FG-010	x1	アトム	FG-010	x1				○
ストッパー	-	-	-	-	-	-				-
上部戸当り	アトム	FK-310 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x2	アトム	FK-310 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x2		○		
下部戸当り	アトム	FK-320 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x2	アトム	FK-320 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x2		○		

	gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PC-191-※	x2				○		○
カワジュン	2-KR-01-※	(x1)				○		○
カワジュン	3-KR-01-※	(x1)				○		○
アトム	OS用ﾄﾘｶﾞｰねじ	x1(4個入)		○				○
アトム	HR-342 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x1組		○				○
アトム	HR-150-OS ﾏｯﾄｼﾙﾊﾞｰ	x1		○				○
アトム	FCX-292-K-DG	(オプション x1)		○				○
アトム	HR-292-K-DG	(オプション x1)		○				○
アトム	HR-290-DG	x1		○				○
アトム	HR-290-DG	x1		○				○
アトム	FG-010	x1				○		○
アトム	HR-311-DG	x2				○		○
アトム	FK-310 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x2		○				○
アトム	FK-320 ﾗｲﾄｸﾞﾚｰ	x2		○				○

2枚引き違いドア金物仕様書(PHDWR-005)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
引手	カワジュン	PC-191-※	x4	カワジュン	PC-191-※	x4			○	
間仕切り錠	カワジュン	2-KM-07-※	(x2)	カワジュン	2-KM-07-※	(x2)			○	
表示錠	カワジュン	3-KM-07-※	(x2)	カワジュン	3-KM-07-※	(x2)			○	
レール	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2		○		
ソフトクローズ上車(引手側)	アトム	FCX-292-K-DG	x2	アトム	FCX-292-K-DG	x2		○		
ソフトクローズ上車(戸尻側)	アトム	HR-292-K-DG	x2	アトム	HR-292-K-DG	x2		○		
上車(引手側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
上車(戸尻側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
下部ガイド	アトム	FG-010	x2	アトム	FG-010	x2				○
ストッパー	-	-	-	-	-	-				-

	gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PC-191-※	x4				○		○
カワジュン	2-KM-07-※	(x2)				○		○
カワジュン	3-KM-07-※	(x2)				○		○
アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2		○				○
アトム	FCX-292-K-DG	(オプション x2)		○				○
アトム	HR-292-K-DG	(オプション x2)		○				○
アトム	HR-290-DG	x2		○				○
アトム	HR-290-DG	x2		○				○
アトム	FG-010	x2				○		○
アトム	HR-311-DG	x4				○		○

2枚引き分けドア金物仕様書(PHDWR-006)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
引手	カワジュン	PC-191-※	x4	カワジュン	PC-191-※	x4			○	
レール	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○		
ソフトクローズ上車(引手側)	アトム	FCX-292-K-DG	x2	アトム	FCX-292-K-DG	x2		○		
ソフトクローズ上車(戸尻側)	アトム	HR-292-K-DG	x2	アトム	HR-292-K-DG	x2		○		
上車(引手側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
上車(戸尻側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
下部ガイド	アトム	FG-010	x2	アトム	FG-010	x2				○
引分け用ストッパー	アトム	HR-375	x1	アトム	HR-375	x1				○
ストッパー	-	-	-	-	-	-				-

	gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PC-191-※	x4				○		○
アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○				○
アトム	FCX-292-K-DG	(オプション x2)		○				○
アトム	HR-292-K-DG	(オプション x2)		○				○
アトム	HR-290-DG	x2		○				○
アトム	HR-290-DG	x2		○				○
アトム	FG-010	x2				○		○
アトム	HR-375	x1				○		○
アトム	HR-311-DG	x2				○		○

2枚引き込みドア金物仕様書(PHDWR-007)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
引手	カワジュン	PC-191-※	x2	カワジュン	PC-191-※	x2			○	
レール	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2		○		
ソフトクローズ上車(引手側)	アトム	FCX-292-K-DG	x2	アトム	FCX-292-K-DG	x2		○		
ソフトクローズ上車(戸尻側)	アトム	HR-292-K-DG	x2	アトム	HR-292-K-DG	x2		○		
上車(引手側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
上車(戸尻側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		-		
床付けガイド	アトム	FG-990	x1	アトム	FG-990	x1				○
ガイドピース	アトム	FG-960	x1	アトム	FG-960	x1				○
引戸下溝補強金具	アトム	引戸下溝補強金具	x4	アトム	引戸下溝補強金具	x4			○	
ストッパー	-	-	-	-	-	-				-

	gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PC-191-※	x2				○		○
アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2		○				○
アトム	FCX-292-K-DG	(オプション x2)		○				○
アトム	HR-292-K-DG	(オプション x2)		○				○
アトム	HR-290-DG	x2		○				○
アトム	HR-290-DG	x2		○				○
アトム	FG-990	x1				○		○
アトム	FG-960	x1				○		○
アトム	引戸下溝補強金具	x4				○		○
アトム	HR-311-DG	x4				○		○

3枚引き込みドア金物仕様書(PHDWR-008)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
引手	カワジュン	PC-191-※	x2	カワジュン	PC-191-※	x2			○	
レール	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x3	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x3		○		
ソフトクローズ上車(引手側)	アトム	FCX-292-K-DG	x3	アトム	FCX-292-K-DG	x3		○		
ソフトクローズ上車(戸尻側)	アトム	HR-292-K-DG	x3	アトム	HR-292-K-DG	x3		○		
上車(引手側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		ー		
上車(戸尻側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		ー		
床付けガイド	アトム	FG-990	x1	アトム	FG-990	x1				○
ガイドピース	アトム	FG-960	x2	アトム	FG-960	x2				○
引戸下溝補強金具	アトム	引戸下溝補強金具	x6	アトム	引戸下溝補強金具	x6			○	
ストッパー	ー	ー	ー	ー	ー	ー				ー

gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PC-191-※	x2				○		○
アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x3		○				○
アトム	FCX-292-K-DG	(オプション x3)		○				○
アトム	HR-292-K-DG	(オプション x3)		○				○
アトム	HR-290-DG	x3		○				○
アトム	HR-290-DG	x3		○				○
アトム	FG-990	x1				○		○
アトム	FG-960	x2				○		○
アトム	引戸下溝補強金具	x6				○		○
アトム	HR-311-DG	x6				○		○

4枚引き違いドア金物仕様書(PHDWR-009)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
引手	カワジュン	PC-191-※	x8	カワジュン	PC-191-※	x8			○	
レール	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2	アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2		○		
ソフトクローズ上車(引手側)	アトム	FCX-292-K-DG	x4	アトム	FCX-292-K-DG	x4		○		
ソフトクローズ上車(戸尻側)	アトム	HR-292-K-DG	x4	アトム	HR-292-K-DG	x4		○		
上車(引手側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		ー		
上車(戸尻側)	ー	ー	ー	ー	ー	ー		ー		
下部ガイド	アトム	FG-010	x4	アトム	FG-010	x4				○
引分け用ストッパー	アトム	HR-375	x2	アトム	HR-375	x2				○
ストッパー	ー	ー	ー	ー	ー	ー				ー

gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PC-191-※	x8				○		○
アトム	HR-150 ｼﾙﾊﾞｰ	x2		○				○
アトム	FCX-292-K-DG	(オプション x4)		○				○
アトム	HR-292-K-DG	(オプション x4)		○				○
アトム	HR-290-DG	x4		○				○
アトム	HR-290-DG	x4		○				○
アトム	FG-010	x4				○		○
アトム	HR-375	x2				○		○
アトム	HR-311-DG	x4				○		○

2枚折れ戸金物仕様書(PHDWR-0010)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
取手	カワジュン	PC-166-※	x1	カワジュン	PC-166-※	x1				○
上レール	アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1	アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○		
上ピボット	アトム	HD-14	x1	アトム	HD-14	x1				○
上ピボット受け	アトム	HD-11	x1	アトム	HD-11	x1				○
下ピボット	アトム	HD-13	x1	アトム	HD-13	x1				○
下ピボット受け	アトム	HD-15	x1	アトム	HD-15	x1				○
案内ライナー	アトム	HD-21	x1	アトム	HD-21	x1				○
丁番	アトム	HD-35GB	x3	アトム	HD-35GB	x3			○	
振止め金具	中尾	NP-61	x1	中尾	NP-61	x1				○

gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PB-106-※	x1				○		○
アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○				○
アトム	HD-14	x1				○		○
アトム	HD-11	x1				○		○
アトム	HD-13	x1				○		○
アトム	HD-15	x1				○		○
アトム	HD-21	x1				○		○
アトム	HD-35GB	x3				○		○
中尾	NP-61	x1				○		○

3枚折れ戸金物仕様書(PHDWR-0011)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
取手	カワジュン	PC-166-※	x2	カワジュン	PC-166-※	x2				○
上レール	アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1	アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○		
上ピボット	アトム	HD-14	x2	アトム	HD-14	x2				○
上ピボット受け	アトム	HD-11	x2	アトム	HD-11	x2				○
下ピボット	アトム	HD-13	x2	アトム	HD-13	x2				○
下ピボット受け	アトム	HD-15	x2	アトム	HD-15	x2				○
案内ライナー	アトム	HD-21	x1	アトム	HD-21	x1				○
丁番	アトム	HD-35GB	x3	アトム	HD-35GB	x3			○	
開き戸用キャッチ	アトム	HD-100GB	x1	アトム	HD-100GB	x1				○
振止め金具	中尾	NP-61	x1	中尾	NP-61	x1				○

gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PB-106-※	x2				○		○
アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○				○
アトム	HD-14	x2				○		○
アトム	HD-11	x2				○		○
アトム	HD-13	x2				○		○
アトム	HD-15	x2				○		○
アトム	HD-21	x1				○		○
アトム	HD-35GB	x3				○		○
アトム	HD-100GB	x1				○		○
中尾	NP-61	x1				○		○

4枚折れ戸金物仕様書(PHDWR-0012)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
取手	カワジュン	PC-166-※	x2	カワジュン	PC-166-※	x2				○
上レール	アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1	アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○		
上ピボット	アトム	HD-14	x2	アトム	HD-14	x2				○
上ピボット受け	アトム	HD-11	x2	アトム	HD-11	x2				○
下ピボット	アトム	HD-13	x2	アトム	HD-13	x2				○
下ピボット受け	アトム	HD-15	x2	アトム	HD-15	x2				○
案内ライナー	アトム	HD-21	x2	アトム	HD-21	x2				○
丁番	アトム	HD-35GB	x6	アトム	HD-35GB	x6			○	
振止め金具	中尾	NP-61	x2	中尾	NP-61	x2				○

gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PB-106-※	x2				○		○
アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○				○
アトム	HD-14	x2				○		○
アトム	HD-11	x2				○		○
アトム	HD-13	x2				○		○
アトム	HD-15	x2				○		○
アトム	HD-21	x2				○		○
アトム	HD-35GB	x6				○		○
中尾	NP-61	x2				○		○

観音開き、階段下収納金物仕様書(PHDWR-013,014)

	ユーロトレンドPremium,Colors,Pine			ユーロトレンドClassic ACEドア			枠		ドア	
名称	メーカー	品番	数量	メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱
取手	カワジュン	PC-166-※	x2	カワジュン	PC-166-※	x2				○
上レール	アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1	アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○		
上ピボット	アトム	HD-14	x2	アトム	HD-14	x2				○
上ピボット受け	アトム	HD-11	x2	アトム	HD-11	x2				○
下ピボット	アトム	HD-13	x2	アトム	HD-13	x2				○
下ピボット受け	アトム	HD-15	x2	アトム	HD-15	x2				○
開き戸用キャッチ	アトム	HD-100GB	x2	アトム	HD-100GB	x2				○

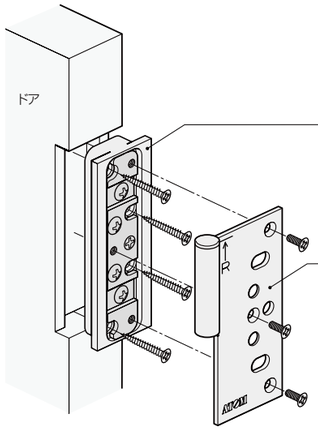
gpドア			PQD枠		PQDドア		輸入枠ドア	
メーカー	品番	数量	取付	同梱	取付	同梱	取付	同梱
カワジュン	PB-106-※	x2				○		○
アトム	HD-001 ｼﾙﾊﾞｰ	x1		○				○
アトム	HD-14	x2				○		○
アトム	HD-11	x2				○		○
アトム	HD-13	x2				○		○
アトム	HD-15	x2				○		○
アトム	HD-100GB	x2				○		○

3方向調整丁番

施工ガイド

■金具の取付け方法

①ドアの加工部に前後･左右調整プレートを取付けます。
②ドア側ハネを前後･左右調整プレートに取付けます。
③縦枠に枠側ハネを取付けます。



●前後･左右調整プレートとドア側ハネの取付け

前後･左右調整プレート
4ヶの皿穴部にタッピンねじを通して取付けます。

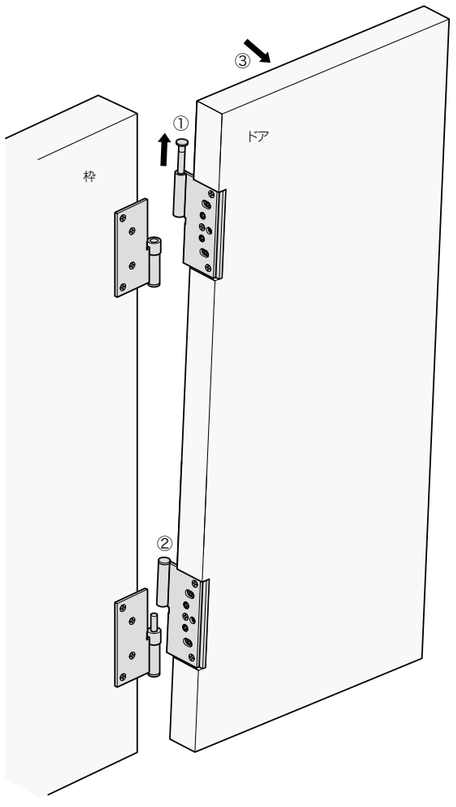
ドア側ハネ
3ヶの皿穴部に小ねじを通して、前後･左右調整プレートに取付けます。

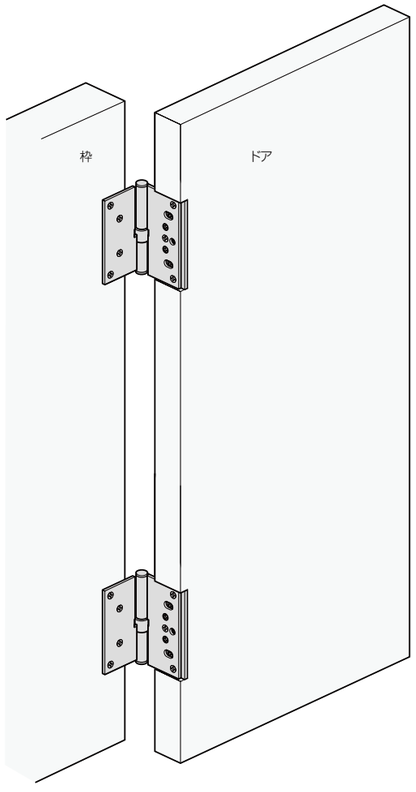
■吊込み手順

①上用丁番の軸心棒を引き出します。
②ドアが上枠に当たらないようにドアをやや傾けながら､下用丁番から差し込みます。

③ドアをまっすぐに立てて上用丁番の位置合わせをしてから､軸心棒を下げて上用丁番の結合を行います。

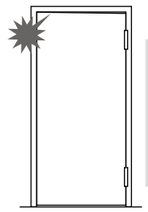
④最後に建付けと軸芯カバーの調整をして完了です。





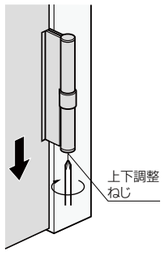
上下調整方法

ドアの上部が枠に当たる

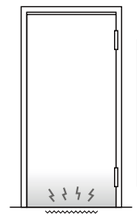


上下調整ねじを左に回すと、ドアが下がります。最大 2.5mm

●下用丁番の上下調整ねじを左に回すと､ドアは下がります。

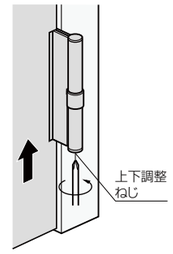


ドアの下部が床をこする



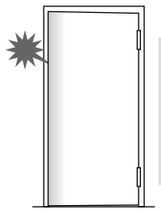
上下調整ねじを右に回すと、ドアが上がります。最大 2.5mm

●下用丁番の上下調整ねじを右に回すと､ドアは上がります。



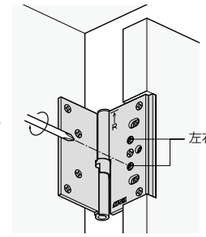
左右調整方法

ドアの開き側が枠に当たる

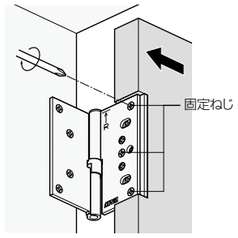


左右調整ねじを右に回すと、ドアが吊元側に寄っていきます。最大 2.5mm

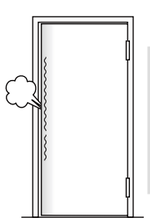
①ドアを移動させたい分量まで、左右調整ねじを右に回しておきます。



②ドア側ハネの固定ねじを締めると、ドアは吊元側に移動します。

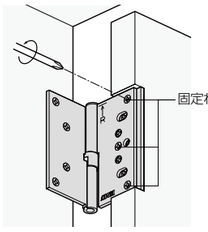


ドアの開き側のすきまが大き過ぎる

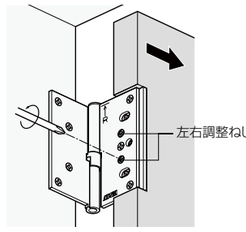


左右調整ねじを左に回すと、ドアが開き側に寄っていきます。最大 2.5mm

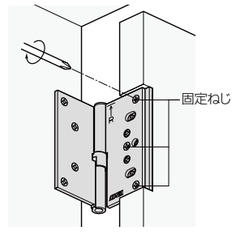
①ドア側ハネの固定ねじを緩めておきます。



②左右調整ねじを左に回して、ドアを開き側に移動します。

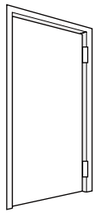


③位置が決まったら、緩めておいた固定ねじを締めます。



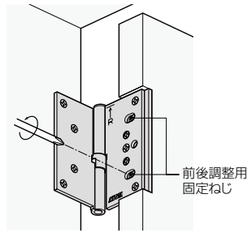
前後調整方法

ドアが後に下がり過ぎている

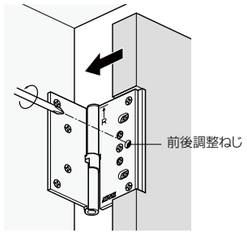


前後調整ねじを左に回すと、ドアが前方向に寄っていきます。最大 3mm

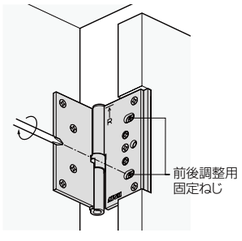
①ドア側ハネの前後調整用固定ねじを緩めておきます。



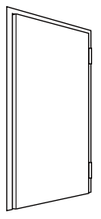
②前後調整ねじを左に回して、ドアを前方に移動します。



③位置が決まったら、緩めておいた前後調整用固定ねじを締めます。

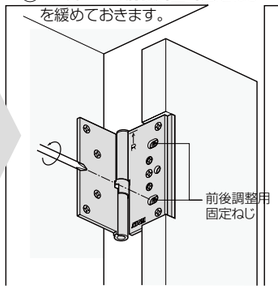


ドアが前に出過ぎている

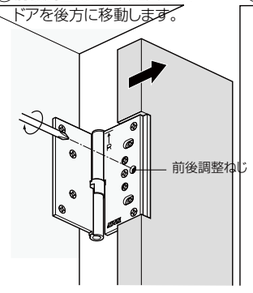


前後調整ねじを右に回すと、ドアが後方向に寄っていきます。最大 1mm

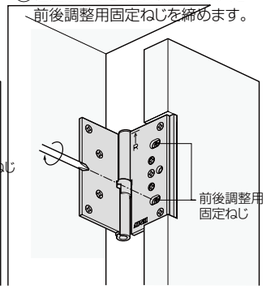
①ドア側ハネの前後調整用固定ねじを緩めておきます。



②前後調整ねじを右に回して、ドアを後方に移動します。



③位置が決まったら、緩めておいた前後調整用固定ねじを締めます。



AC-774/784ドアキャッチャー施工・取付説明書

（本説明書は取付後も破棄せず、ワックスカバーと共にご使用者にお渡しください。）

設置条件：床と扉下部の隙間が１０～２０㎜までの対応。

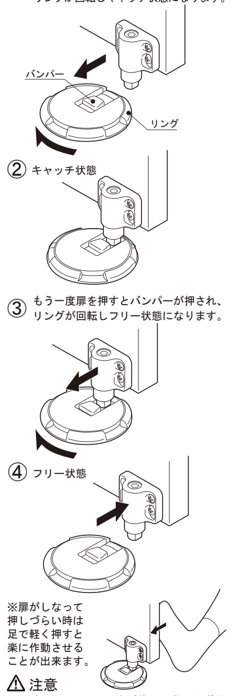
特徴・動作（AC774）

① 扉を押すとバンパーが押され、リングが回転しキャッチ状態になります。

② キャッチ状態

③ もう一度扉を押すとバンパーが押され、リングが回転しフリー状態になります。

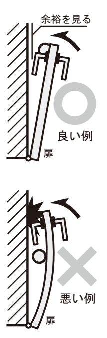
④ フリー状態



※扉がしなって押しづらい時は足で軽く押すと楽に作動させることが出来ます。

⚠ 注意
ドアキャッチャーをご使用の際は必ず扉、レバーハンドル等に手を添えた状態で押し付けるようにご使用ください。

①取付けの位置決め



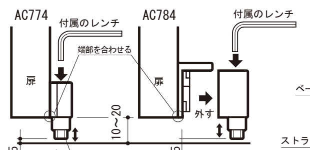
本体を取付ける位置は、ストライクが扉の端から１０～１００㎜の間の位置にくるように設置してください。
また、扉を開けた時にレバーハンドルが壁に接触しない位置に取付けてください。

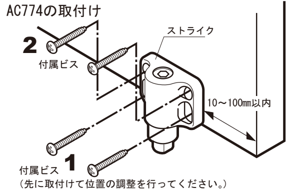
⚠ 取付位置注意
ドアキャッチャーをヒンジ側方向に取付けたり、壁際ギリギリの位置などに取付けますと扉のしなりでレバーハンドルが壁に接触することがありますので扉との余裕を見て検証しながら位置を決めてください。

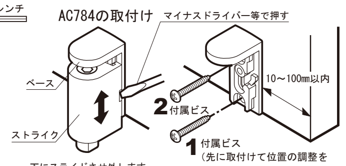
②ストライクの取付け

取付位置が決まりましたら、ストライクの下端部を扉の端面に合わせての下段の長穴からビスを取付け、平行を出した後上段のビスを取付けてください。
（AC784の場合は、ベースからマイナスドライバー等でロックを解除し、ストライク部を外してから取付けてください。）

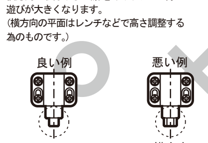
ストライクの調整について
ストライク上部の穴に付属の六角レンチを差し込んで時計回りに押し回しますと、ストライクピンを下方向へ出すことができます。床からの高さを3.5～5㎜に調整してください。
（AC784の場合はレンチで調整後、ベースに取付けてください。）



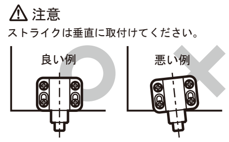




⚠ ストライクピンの向き
ストライクピンは縦方向にセットします。
横方向に取付けると、扉をキャッチした際に遊びが大きくなります。
（横方向の平面はレンチなどで高さ調整する為のものです。）



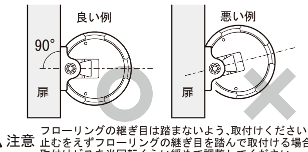
⚠ 注意
ストライクは垂直に取付けてください。



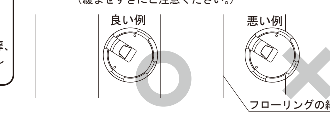
③本体の取付け

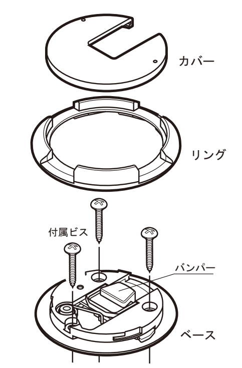
ストライクの付いた扉を動かし、ストライク下部の突起がベースのバンパーに当たる位置で、取付け位置を決め、ベースをビスにて取付けます。
次にリングをはめ、カバーを（図1）に従ってはめてください。
※厚み１１㎜以上の直貼り床材使用の際は直にビス止めしてください。
※直貼りで厚み１１㎜未満の床材の場合は付属の長ビスとエビモンゴプラグをご使用ください。（裏面参照）
※カーペット敷きには専用（別売）のカーペットベースをご使用ください。

⚠ 注意 本体は扉に垂直に取付けてください。



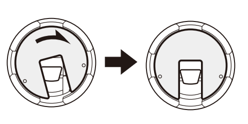
⚠ 注意 フローリングの継ぎ目は踏まないよう、取付けください。止むをえずフローリングの継ぎ目を踏んで取付ける場合は取付けビスを半回転くらい緩めて調整してください。（緩ませすぎにご注意ください。）





⚠ 注意 電動ドライバーを使用する場合は最後まで締めこまず、手動ドライバーにて軽く締めてください。

カバーの取付け方



カバーは図の位置に置き、手のひら等で右に回転させ完了します。
外す場合はこの逆の操作を行ってください。

図1

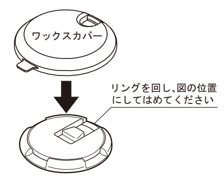
カバーは手のひらで押しつけ回すと比較的楽に取外しができます。

④取付後の確認と養生

取付けが完了しましたら必ず動作確認を行ってください。

⚠ 注意 取付け完了後、リングが軽く回るか確認してください。軽く回らない場合は付属ビスを半回転位緩めると、改善出来ます。（緩ませすぎに注意）

⚠ 注意 確認が終わりましたら付属のワックスカバーを本体にかぶせて養生してください。



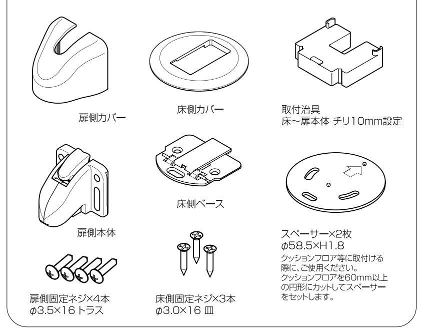
※正常に作動しない場合、裏面を参照の上対処してください。

床付けドアキャッチャー　DCI-81

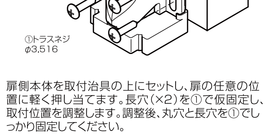
⚠ 金具取付時のご注意

【カーペット上取付禁止】床金具をカーペット上に直接取付けないでください。取付面が不安定なため故障の原因となります。
【取付位置】床～扉側本体チリ寸法=7～13mm範囲（推奨:取付治具による設置 チリ=10mm）をお勧め致します。
※取付高さやその他の要因（床や扉の傾き等）によって機能差が生じます。
【手動ドライバーの推奨】電動ドライバーをご使用の場合はネジを締めきらず、最後に手動ドライバーで締めつけてください。
強く締めすぎると、本来の機能を防げることがあります。

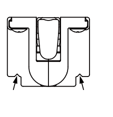
梱包部品



1

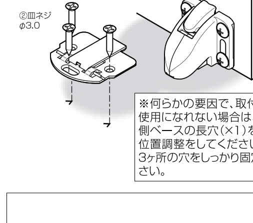


扉側本体を取付治具の上にセットし、扉の任意の位置に軽く押し当てます。長穴（×2）を①で仮固定し、取付位置を調整します。調整後、丸穴と長穴を①でしっかり固定してください。



2 床側ベースを取付ける位置まで扉を開き、取付治具前面のV溝（矢印位置×2）に沿ってペン等で罫書きます。
※罫書き終わったら取付治具を手前に引き抜いて取外してください。

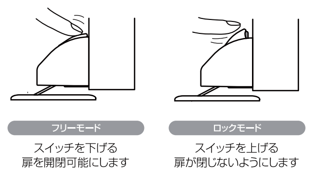
3 2で床に罫書いた印と、床側ベースの丸穴の位置を合わせ、丸穴（×2）→長穴（×1）の順に、②でしっかり固定してください。最後に床側カバーと扉側カバーを被せて取付完了です。



※何らかの要因で、取付治具をご使用になれない場合は、最初に床側ベースの長穴（×1）を仮固定し位置調整をしてください。調整後、3ヶ所の穴をしっかり固定してください。

使い方

上側の切替スイッチを押す度に、フリーモード（解錠）とロックモード（施錠）が切り替わります。
※スイッチの操作は、扉を手で軽く固定しながら行ってください。

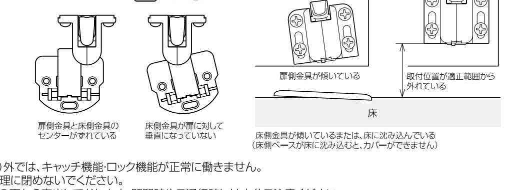


フリーモード	ロックモード
スイッチを下げる 扉を開閉可能にします	スイッチを上げる 扉が閉じないようにします

●装置をロックしたまま扉を無理に閉めないでください。扉・壁・床、またはロッキンカイト本体に破損を生じる原因となります。

⚠ ご注意

右図または下記のような取付やご使用は、扉や壁、床、またはロッキンカイト自体に破損を生じさせる原因となりますのでご注意ください。

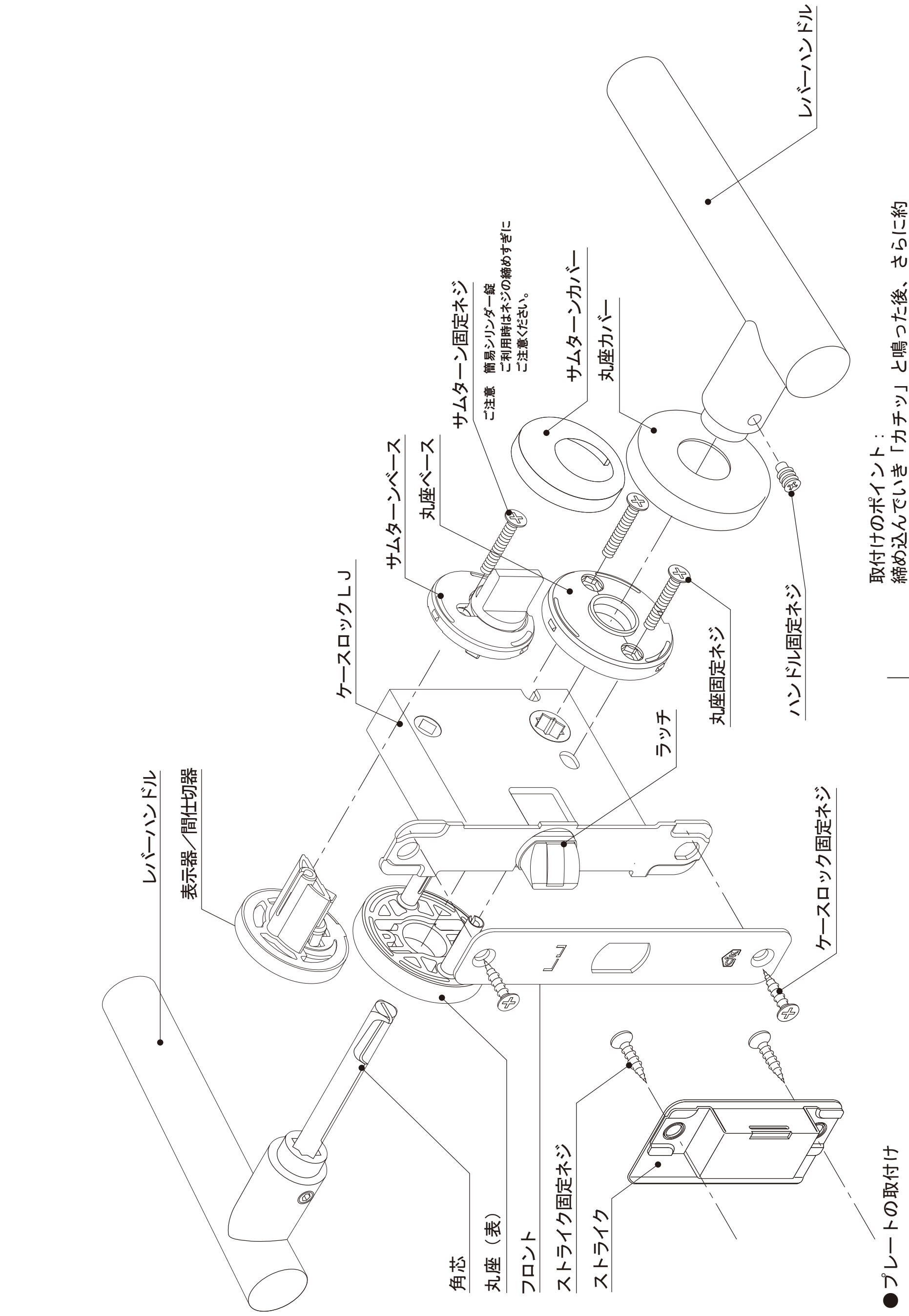


●設定範囲（チリ7～13mm）外では、キャッチ機能・ロック機能が正常に働きません。
●ロックモードのまま、扉を無理に閉めないでください。
●製品の性格上、扉金具が扉の面から突出しております。開閉時やご通行時には十分ご注意ください。
●上記要因や、お客様の誤操作・施工不良によって生じた損害に対し弊社は一切の責任を負わないものと致します。

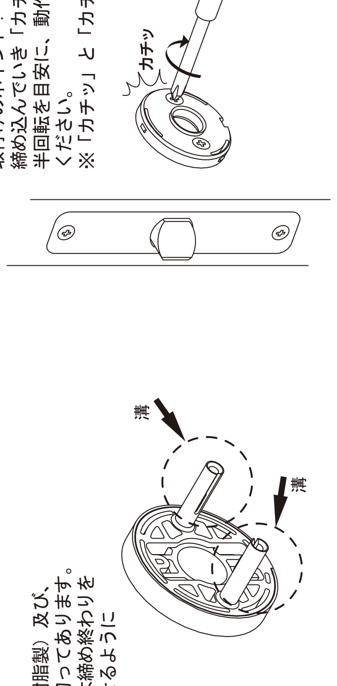
レバーハンドル取付説明書

LJケースロック（丸座C3用）

●レバーハンドル・セット内容と各部の名称



●プレートの取付け
プレートの取付け座（樹脂製）及び、表示器のボスには溝が切ってあります。
このタイプの取付け座は締め終わりを「カチッ」と音で知らせるようになっています。

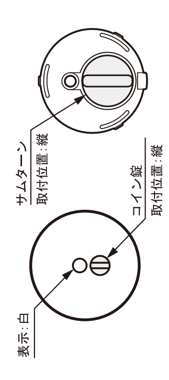


取付けのポイント：
締め込んでいき「カチッ」と鳴った後、さらに約半回転を目安に、動作を確認しながら締めこんでください。
※「カチッ」と「カチッ」の間で止めます。

取付前の調整

表示・サムターン取付位置

ケースのラッチが開錠状態（ラッチが引込む状態）のときにサムターン、コイン錠は最初に本図位置の状態で設置してください。
※取付け後に正常に機能しなくなる恐れがあります。



商品について

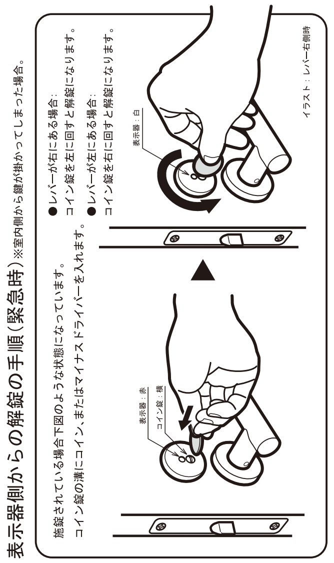
●弊社ハンドルシリーズは、すべて室内専用です。
●弊社ハンドルシリーズは、セット販売が基本です。
他社パーツとの組合せによる不具合には責任を負いかねますのでご了承ください。
●ハンドル等に付いている養生シートは工事終了まで外さないでください。
●レバーハンドルのメンテナンスは、やわらかい布などで拭くことを定期的に行ってください。汚れがひどい場合、水または中性洗剤を水で5～10%程度に薄めて浸した布をよくしぼり拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、強酸および強アルカリ性薬品等は使用しないでください。

⚠ 安全に関するご注意

●取付けの際は、取扱説明書をご確認の上、正しく施工してください。
また取付け後、必ず動作確認をしてください。
施工が不完全な場合ガタツキ・はずれ等によりケガをするおそれがあります。
●商品の取扱説明書は、取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
●用途以外のご使用はしないでください。はずれ等によりケガをするおそれがあります。
●屋外など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。
部品などが腐食して、破損しやすくなりケガをするおそれがあります。
●必要以上の荷重をかけますと部品等がはずれ、ケガなどの原因になりますのでご注意ください。

表示器側からの解錠の手順（緊急時）※室内側から鍵が掛かってしまった場合。

施錠されている場合下図のような状態になっています。
コイン錠の溝にコイン、またはマイナスドライバーを入れます。
●レバーが右にある場合：
コイン錠を左に回すと解錠になります。
●レバーが左にある場合：
コイン錠を右に回すと解錠になります。



NO.001
30-0308 Ⓢ5

Kwikset ハンコック 取付説明書

Kwikset

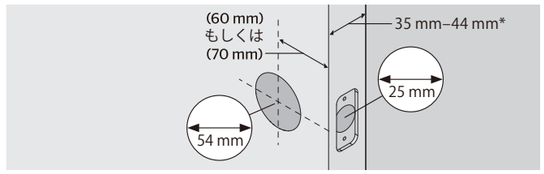
62820 / 01

www.kwikset.com

取付に必要な工具	梱包品リスト		
ラチェットドライバー	ラッチ A B 同梱されない シリーズもあります	ネジ C D	空錠ノブ E F もしくは
取付に便利な工具 wood block	緊急鍵解除用具 (間仕切り錠のみ) G	ストライク H ※	錠付ノブ J K

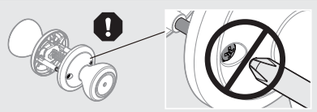
※ストライクは使いません

1 ドアの準備と各所寸法の確認

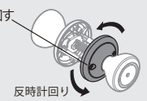


2 ノブを取り外す

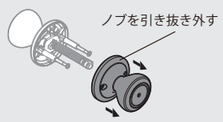
A ネジは完全に外さない



B プレートを回す



ノブを引き抜き外す

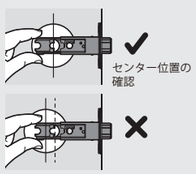


3 必要な場合ラッチのバックセットを調整する

A ラッチのバックセットを ドアの外側からあてがう。

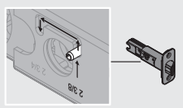
B ラッチ芯棒の位置が加工穴の中心に来ている場合はステップ4に進む。

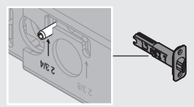
ラッチ芯棒の位置が加工穴の中心に来ていない場合はステップ3Cに進む。



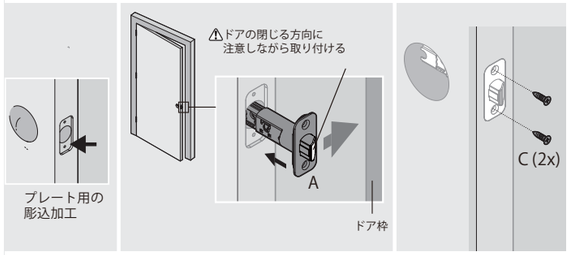
C 必要な場合ラッチの調整

ピンを2 3/4の位置に動かす



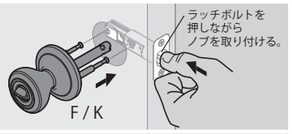


4 ラッチを取り付ける



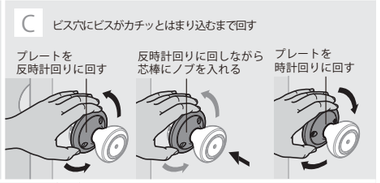
5 ノブを取り付ける

A ⚠ 錠付の場合、室外側と室内側で鍵が適正な向きになるように注意する。

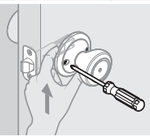


B 芯棒の向きに注意しながら差し込む

C ビス穴にビスがカチッとはまり込むまで回す

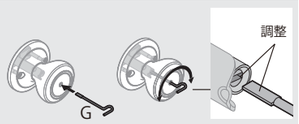


D ビスを締める際にはラッチが水平に保たれるようにする

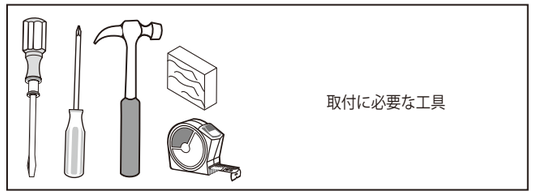


! 間仕切り錠の緊急鍵解除のために

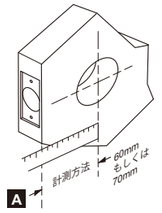
緊急用として必ず分かりやすい場所に保管していただきますようお願いします。

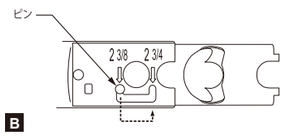


Kwikset コモンウェルス 取付説明書



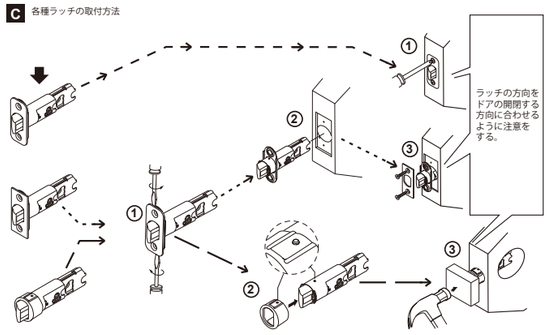
1 ラッチの準備



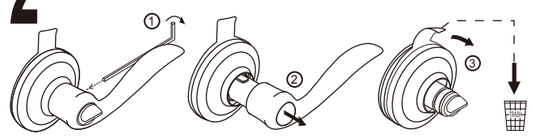


もしバックセットのセンターが70mmの場合、
ピンを2 3/4の位置に変更をする。
※プレイリーホームズドアのバックセットセンター位置は
60mmで加工しています。

C 各種ラッチの取付方法



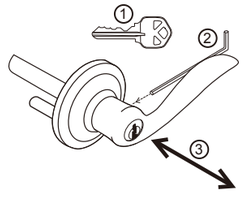
2 レバーと養生カバーをプレートから取り外す



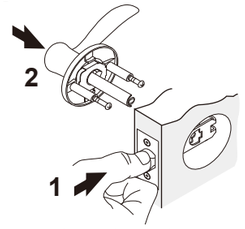
3 レバーの吊元方向を変更する場合

レバーを以下のように取り替える：

1.(鍵付きの場合)キーを使用して鍵がかかっていない状態にする。
2.同梱のレンチの長い側をスクリューの穴に差し込みスクリューを緩める。
3.レバーを引き抜きもう一方のレバーに差し替える。

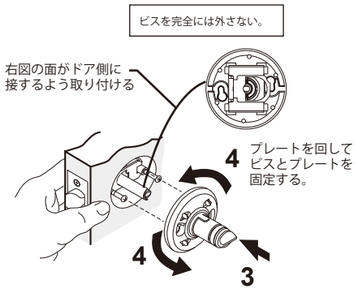


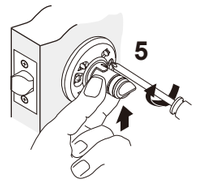
4 レバーを取り付ける



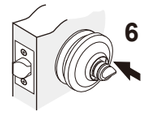
ラッチボルトを押しながら
レバーを挿入する

ビスを完全には外さない。



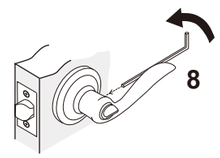


取り付けた側のレバーが
水平になるようにビスを締め込む。
(インパクトドライバーは使用せず手動で行う。)



カバーを取り付ける。

レバーを取り付ける。



同梱のレンチでスクリューを締める。

こちらのストライクは使用しません。

※調整受座が標準になっています。
Kwiksetに同封されているプレートは使用しません。

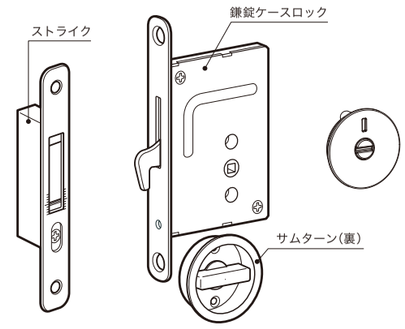
引戸　鎌錠(丸座)取付説明書　LZKMT

KM-01〜17

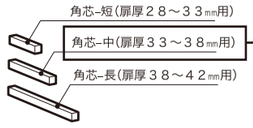
当製品は、扉厚対応を角芯とネジ長さにて対応しています。下記説明図を参考に適正な部品を選んで施工してください
※対応扉厚２８〜４２mm

鎌錠・セット内容と各部の名称

KM-17



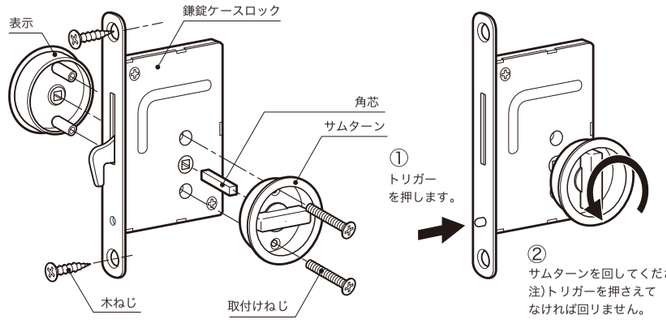
こちらは使用しません。



★こちらをご使用ください。

角芯-短・長を使うと可動しなかったり、破損する恐れがあります。

●施錠のチェック



⚠ネジの締めすぎ注意

扉が割れたり、ケースを圧迫して動きが悪くなる場合があります。
※動作確認をしながら行ってください。

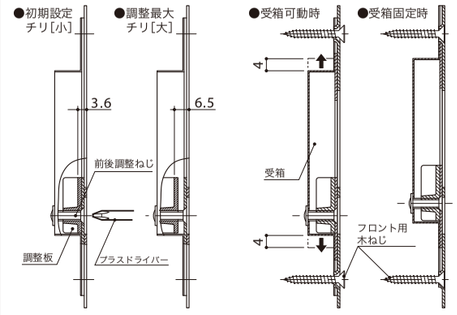
ストライクの調整方法

1. 前後調整

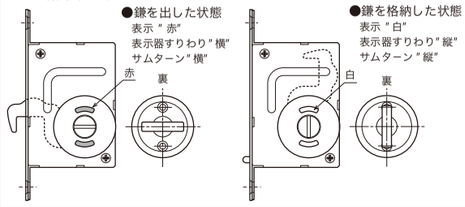
前後調整ネジをプラスドライバーで回し、隙間を調整します。

2. 上下調整

フロント用木ねじを一旦緩め、受箱を上下に動かし調整します。位置が決まったら、フロント用木ねじを締付けて固定します。



表示器取付位置



⚠ 注意

●取付けの際は、取扱説明書をご確認の上、正しく施工してください。また取付け後、必ず動作確認をしてください。
●商品の取扱説明書は、取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
●屋外など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損しやすくなりケガをするおそれがあります。

メンテナンスについて

●定期的に乾燥したやわらかい布で軽く拭いてください。(必要以上に強くこすらないでください。キズがつくことがあります。)また、汚れがひどい場合は、水または中性洗剤を水で5〜１０%程度に薄めて浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
●ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、強酸および強アルカリ性薬品等は表面を痛めますので絶対に使用しないでください。※上記成分の含まれる除菌シート等もご使用にならないでください。

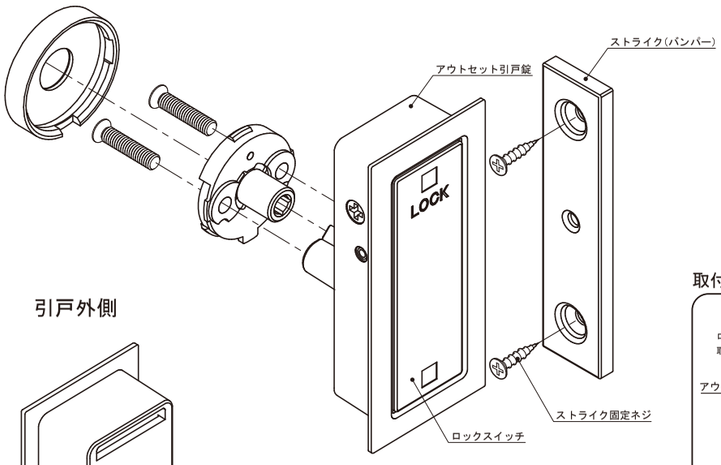
アウトセット引戸錠　取付説明書　LZ2KRT

KR-01(間仕切り/表示用)

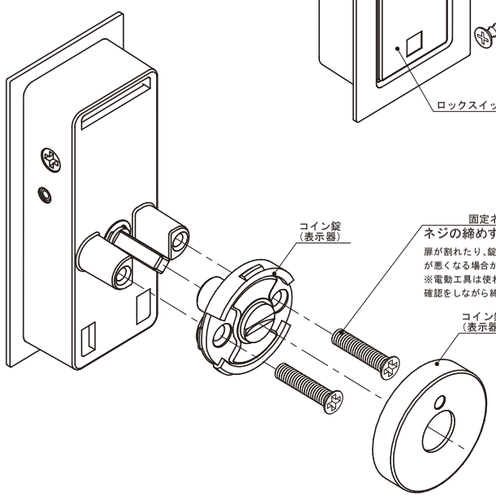
アウトセット引戸錠の取り付け位置(バックセット)は扉のアウトセット量と扉枠の開口幅により変化します。切り欠き図を参考に設定してください。
右引き・左引き仕様はありませんので、本体の調整は不要です。対応扉厚は３０〜４０mmです。取付前に必ず本書を読み確認してください。
※室外側から見て右に引くドアを右引き、左に引くドアを左引きと設定しています。

●アウトセット引戸錠・セット内容と各部名称

引戸内側



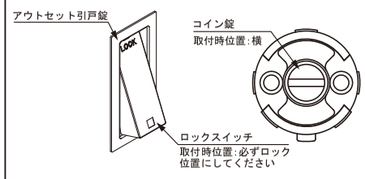
引戸外側



取付前の調整

ロックスイッチ・コイン錠取付位置

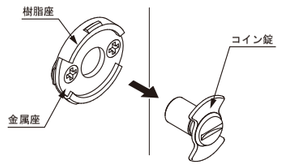
ロックスイッチ、コイン錠は取付前に下図位置の状態に調整してください。
取付後に正常に機能しなくなる恐れがあります。



誤って取付けると
コイン錠側からの解錠の際、回転方向が逆(右回し)になります。又、表示用の場合赤・黒表示も逆(解錠時に赤表示)になります。

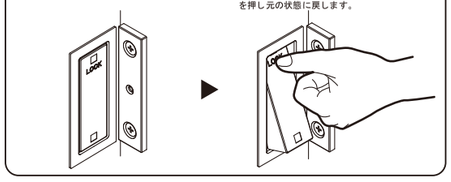
取付間違いをした場合

取付け後、上記の状態の場合は樹脂座ごと取り外さず、マイナスドライバー等でコイン錠のみを取り外して正しい位置にて、樹脂座に押し込めば直す事が出来ます。



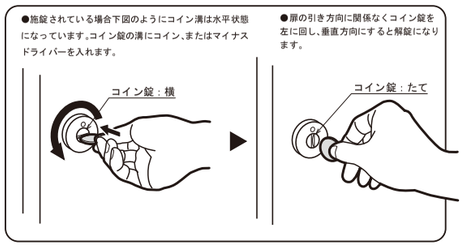
扉の施錠方法

●アウトセット引戸錠は正常に施工されると、下図のような状態になります。(引戸を閉めた状態)
●ロックスイッチがストライクにぶつからない事を確認します。
●ロックスイッチ上部を押すと、スイッチ下部が飛び出し扉をロックします。解錠にはスイッチ下部を押し元の状態に戻します。



コイン錠側からの解錠の手順(緊急時)※室内側から鍵が掛かってしまった場合。

●施錠されている場合下図のようにコイン溝は水平状態になっています。コイン錠の溝にコイン、またはマイナスドライバーを入れます。
●扉の引き方向に関係なくコイン錠を左に回し、垂直方向にすると解錠になります。



商品について

●弊社アウトセット引戸錠は、室内専用です。
●弊社アウトセット引戸錠は、セット販売が基本です。
他社パーツとの組合せによる不具合には責任を負いかねますのでご了承ください。
●アウトセット引戸錠のメンテナンスは、やわらかい布などで拭くことを定期的に行ってください。汚れがひどい場合、水または中性洗剤を5〜10%程度に希釈したもので拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、強酸および強アルカリ性薬品等は使用しないでください。

⚠ 安全に関するご注意

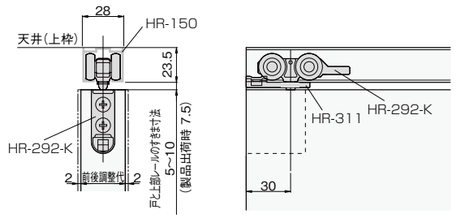
●取付けの際は、取扱説明書をご確認の上、正しく施工してください。
また取付け後、必ず動作確認をしてください。
施工が不完全な場合ガタツキ・はずれ等によりケガをするおそれがあります。
●商品の取扱説明書は、取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
●用途以外のご使用はしないでください。はずれ等によりケガをするおそれがあります。
●屋外など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。
部品などが腐食して、破損しやすくなりケガをするおそれがあります。
●必要以上の荷重をかけますと部品等がはずれ、ケガなどの原因になりますのでご注意ください。
●業務用扉や防犯性の高い扉には不向きですので、使用しないで下さい。

HR SYSTEM 上部吊り車 HR292-K/HR-290

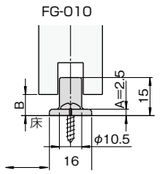
設計ガイド

■金具の納まり参考図

上部吊り車

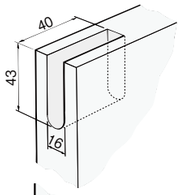


下部ガイド

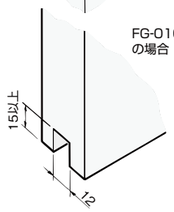


■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下部ガイド溝の加工寸法

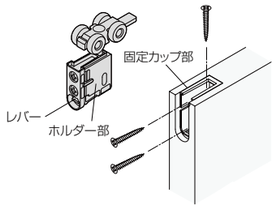


施工ガイド

■金具の取付け方法

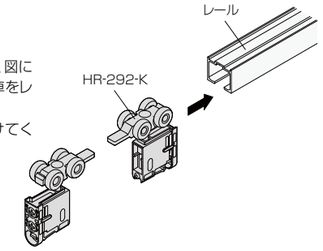
1.上部吊り車の取付け

①上部吊り車は、ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。
②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。



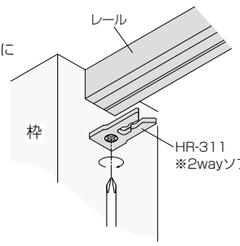
2.レールの取付け

①レールを取付ける前に、図に示す方向で、上部吊り車をレール内に挿入します。
②上枠にレールを取付けてください。



3.キャッチの取付け

①キャッチは、レールを取付けた後に装着する事ができます。



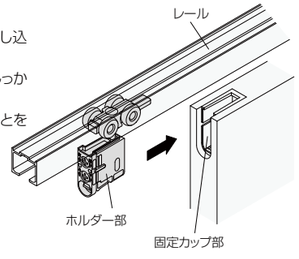
※2wayソフトクローズ仕様の場合は不使用。

4.下部ガイドの取付け

①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。
垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

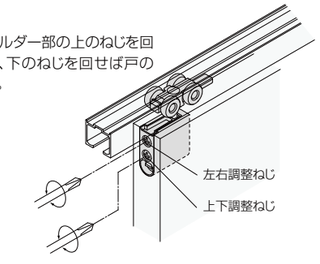
■戸の吊込み

①下部ガイドに戸のガイド溝を差し込みます。
②固定カップ部に、ホルダー部をしっかりと差し込みます。
※しっかりと差し込み、抜けないことをご確認ください。



■戸の位置調整

①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回せば、戸の左右調整、下のねじを回せば戸の上下調整ができます。



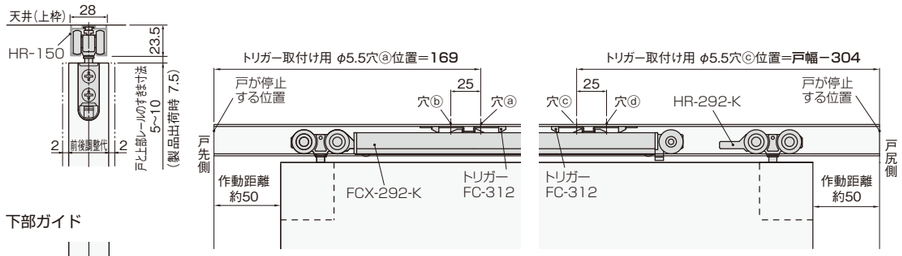
ユーロトレンドドア・ACEドアはドア本体に上部吊り車の固定カップが取付済みですが、gpドアは固定カップが上部吊り車に装着した状態でのお届けとなります。取り外して、ドア本体への取付をお願い致します。

HR SYSTEM 2wayソフトクローズ FCX-292-K

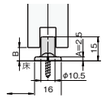
設計ガイド

■金具の納まり参考図

上部吊り車

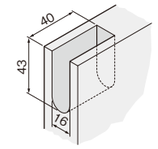


下部ガイド

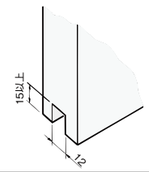


■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下部ガイド溝の加工寸法

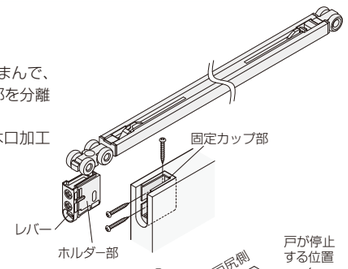


施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部吊り車の取付け

①ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。
②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。

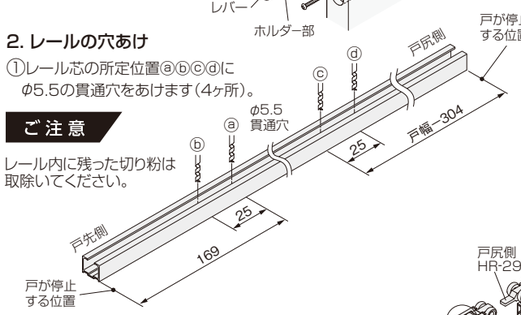


2. レールの穴あけ

①レール芯の所定位置ⓐⓑⓒⓓにφ5.5の貫通穴をあけます(4ヶ所)。

ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。

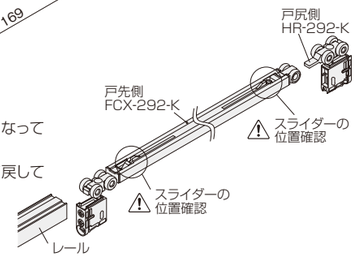


3.レールの取付け

①スライダーが図の位置になっているか確認します。
なっていなければ、押して戻しておきます。

ご注意

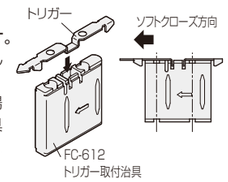
ソフトクローズを正しく作動させるために、必ず確認してください。



②レール取付けの前に、図の方向で上部吊り車をレール内に挿入します。
③上枠にレールを取付けてください。

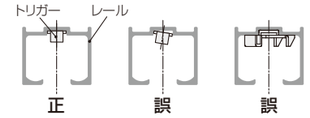
4.トリガーの取付け

戸先用・戸尻用に、下記①~③を繰り返します。
①トリガーをトリガー取付け用治具にセットします。
②「2.レールの穴あけ」であけた[戸先用の場合:穴ⓐ]・[戸尻用の場合:穴ⓒ]に、右記治具を図に示す方向でレール内部に押し込み、添付ねじでトリガーを固定します。



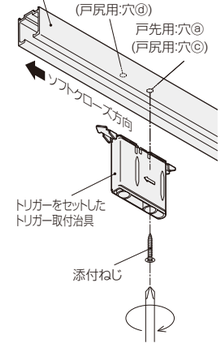
ご注意

●治具はトリガーが完全に固定されるまで、押し当て続けてください。
●トリガーをレールに取付けたときにトリガーがレール内の溝にまっすぐ入るようにしてください。



●必ず手回しドライバーで締め付けてください。
●トリガーが溝に入っていない状態でねじを締め付けると、トリガーが変形します。

③完全に固定されたら、取付治具を下に引き抜き、残りの[戸先用の場合:穴ⓑ]、[戸尻用の場合:穴ⓓ]をねじ止めしてください。

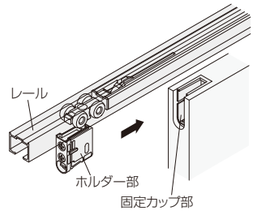


5.下部ガイドの取付け

①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。
垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

■戸の吊込み

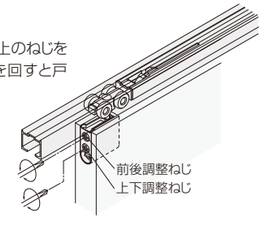
①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
②固定カップ部にホルダー部をしっかりと差込みます。
※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。



■戸の位置調整

①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

※ソフトクローズの速度調整はできません。



HR SYSTEM アウトセットHR-150-OS（単一レール）

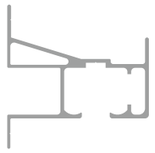
●HRシステムの吊り車を使用した、アウトセット上吊引戸システムです。
●上部レールは単一なので、施工が簡単で、外観性にも配慮しています。

ご注意

下記をお読みのうえ、正しくお使いください。
●引戸をアウトセットで使用する際は、必ず本ページ掲載の部品構成にてご使用ください。他の部品を使用したり、構成部品に不足がありますと、戸の脱落や、システムの破損のおそれがあります。
●取付け壁面に下地があることを事前にご確認ください。下地がない場合は、補強板を設置してください。
●戸先と戸尻の上下に戸当りを取付けるスペースがあることをあらかじめご確認ください。

■金具の使用場所

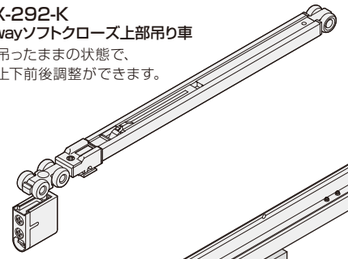
HR-150-OS
●上部レール
※本レールは現場でのカットや穴加工を要しますので、あらかじめご了承ください。加工については、設計・施工ガイドをご覧ください。

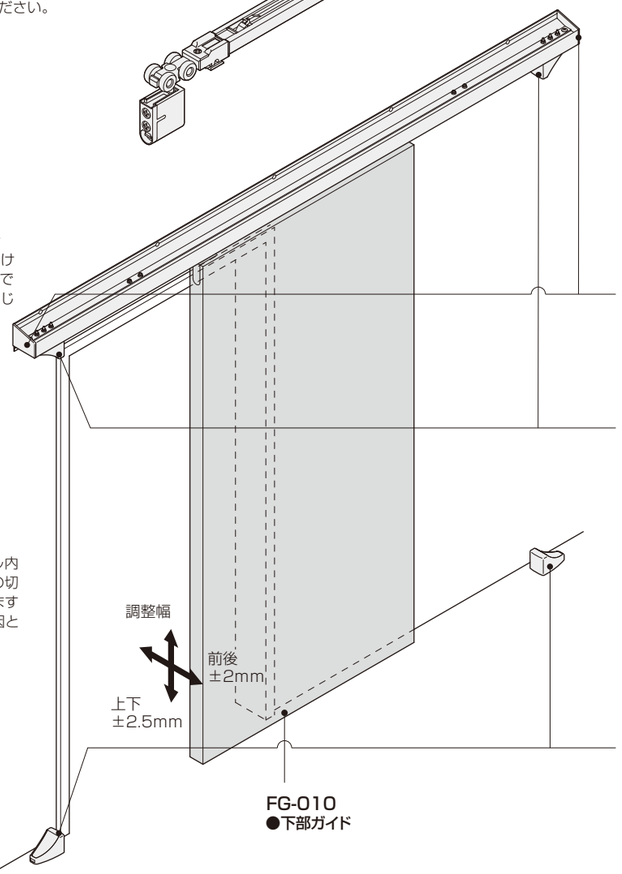


OS用トリガーねじセット
本レールにトリガーを取付ける際は、添付のパーチビスではなく、こちらのナットとねじを使用します。

レール加工後は、必ずレール内を掃除してください。アルミの切り粉などが残ったまま使用しますと、音鳴りや動作不良の原因となります。

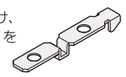
FCX-292-K
●2wayソフトクローズ上部吊り車
戸を吊ったままの状態で、
戸の上下前後調整ができます。



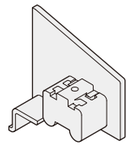


FG-010
●下部ガイド

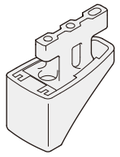
FC-312
●トリガー
レール内に取付け、
ソフトクローズを
作動させます。



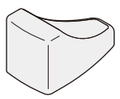
HR-342
●サイドカバー
レールの端面を隠す化粧カバーです。
左右勝手があります。



FK-310
●上部レール用戸当り
上部レールに穴加工をし、レール内に差し込んで固定します。必ず戸先と戸尻の両方に固定してください。



FK-320
●下部戸当り
床に固定します。必ず上部レール用戸当りと位置を合わせ、戸先と戸尻の両方に固定してください。



※前後調整付きの吊り車を使用する場合は、他の吊り車や下部ガイドも前後調整付きに統一してご使用ください。

アウトセットHR-150-OS（単一レール）

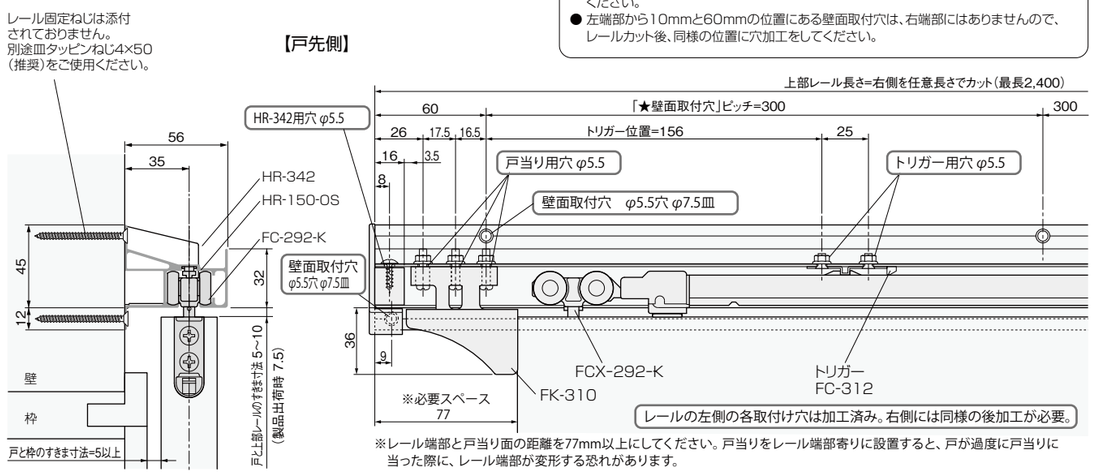
設計ガイド

■金具の納まり参考図

上部レールおよび吊り車
※図はレール左側をあらわしております。右側は左右対称となります。

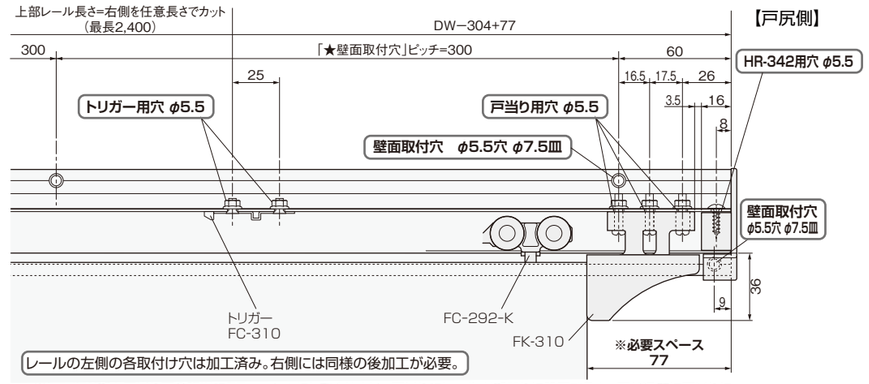
レール加工時のご注意
● レールには左右勝手があります。正面から見て左側の取り付け穴を基準に施工しますので、レールをカットする場合は右側をカットしてください。
● 「★壁面取付穴」と左側の各取付け穴は加工済みです。右側の穴はすべて別途穴加工が必要となります。
● 図はレール左側の穴加工位置です。右側にも左右対称となる位置に同様の穴加工をしてください。
● 左端部から10mmと60mmの位置にある壁面取付穴は、右端部にはありませんので、レールカット後、同様の位置に穴加工をしてください。

【戸先側】



※レール端部と戸当り面の距離を77mm以上にしてください。戸当りをレール端部寄りに設置すると、戸が過度に戸当りに当った際に、レール端部が変形する恐れがあります。

【戸尻側】



※レール端部と戸当り面の距離を77mm以上にしてください。戸当りをレール端部寄りに設置すると、戸が過度に戸当りに当った際に、レール端部が変形するおそれがあります。

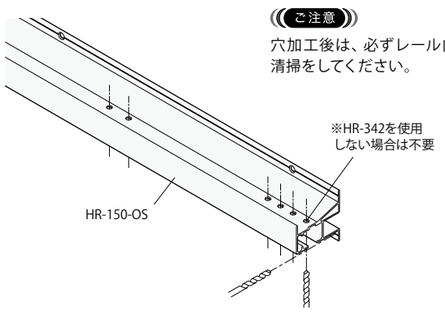
施工ガイド

■金具の取付け方法

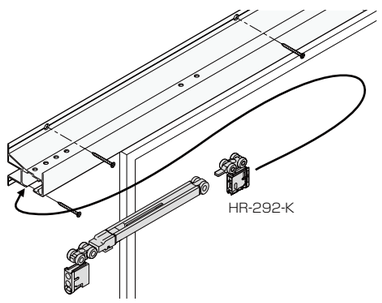
1.レールの取付け

①レールの右側を任意長さでカット後、「設計ガイド」の加工寸法を参考に、レールの右側に穴加工をします。戸当りやトリガー用の穴は上部レールの内側から加工します。

ご注意
穴加工後は、必ずレール内の清掃をしてください。

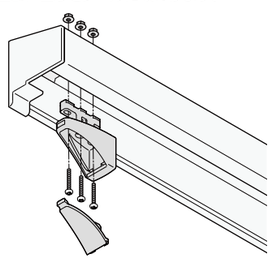


②上部吊り車をレールに挿入し、レールを壁面に固定します。HR-342を使用する場合はこの時に取付けます。



2.戸当りの取付けと戸の吊込み

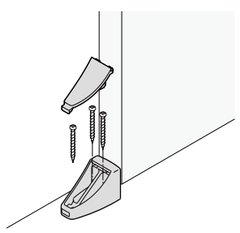
①上部戸当りをレールに取付けます。



② トリガーと下部ガイドを取付け、戸を吊り込みます。

③戸の位置調整をし、ソフトクローズの初回動作を確認します。

④下部戸当りを上部戸当りと位置を合わせ、床に取付けます。

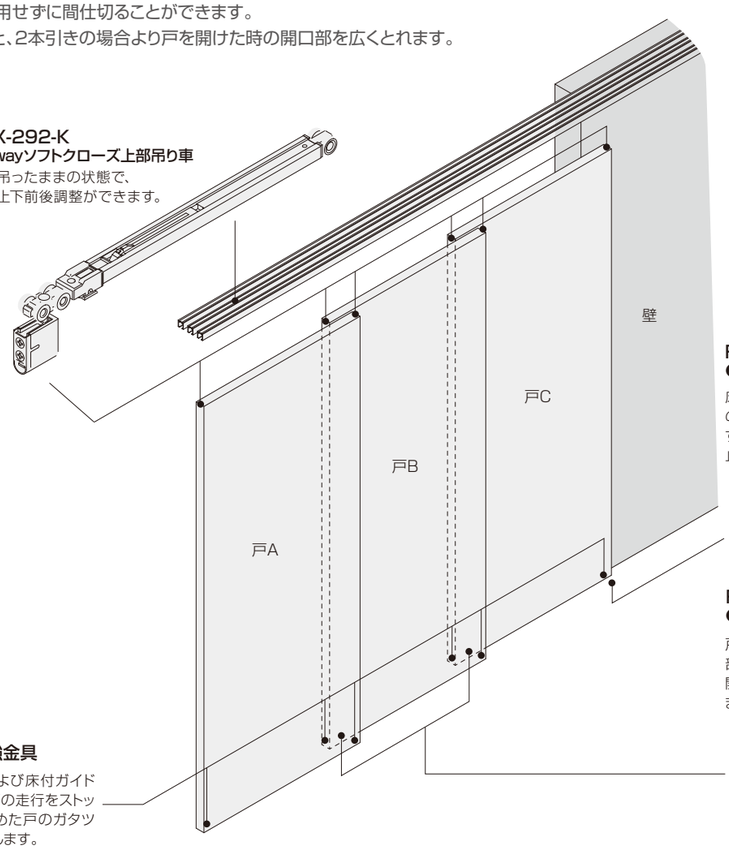


連動引戸金具 FG-900

●連動引戸金具は、1枚の戸を操作すると残りの戸も連動して開閉することができます。
●床にレールを使用せずに間仕切ることができます。
●3本引きにすると、2本引きの場合より戸を開けた時の開口部を広くとれます。

HR-150
●上部レール

FCX-292-K
●2wayソフトクローズ上部吊り車
戸を吊ったままの状態で、
戸の上下前後調整ができます。



FG-990
●床付ガイド
床に直付けし、ガイド部分を戸Cの下部溝の中に入れて使用します。戸の走行ガイドおよび振れ止めとなります。

FG-960
●ガイドピース
戸の下部先端に取付け、ガイド部分を隣の戸の溝の中に入れて、開閉時に隣の戸を連動開閉させます。

引戸下溝補強金具
ガイドピースおよび床付ガイドをキャッチし、戸の走行をストップさせたり、閉めた戸のガタツキを防止したりします。

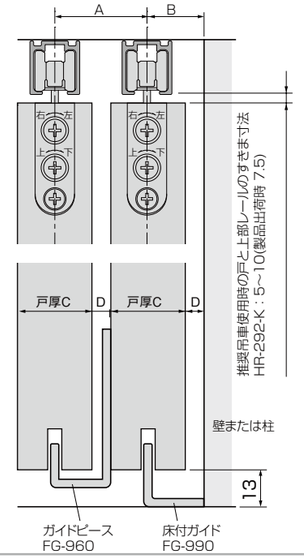
下溝補強金物取り付け位置図

連動引戸金具 FG-900

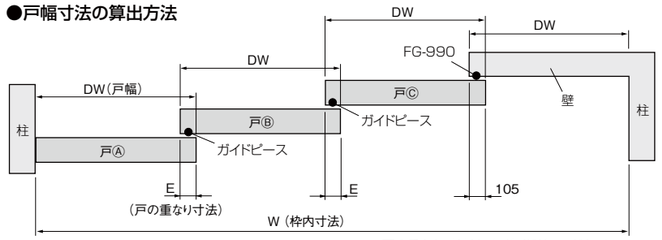
設計ガイド

■金具の納まり参考図

●上下及び側面の納まり寸法



●戸幅寸法の算出方法



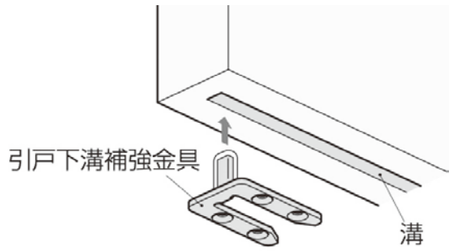
※ 戸の重なり寸法は、各ガイドがエンドクッションに入り込むために必要な寸法です。

$$戸幅\ DW = \frac{枠内寸法W + \{(戸の枚数-1) \times 戸の重なり代\ E + 105\}}{戸の枚数 + 1}$$

ガイドピース	A	B	戸厚C	D	E
FG-960 (30-9)	39	24	30	9	105

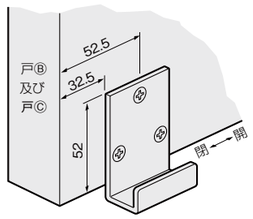
ご注意
●正常に引戸を連動させるために、床と戸のスキマは13mmになるようにしてください。
●吊車の上下調整を行う際に、ガイドピースが戸や床に接触しないようにしてください。
また、FG-990が戸に接触しないようにしてください。
●幅と高さの比率が約**1：5**を超えるような引戸を使用して連動させた場合、動作が不安定になる場合があります。

■戸下面の加工寸法参考図

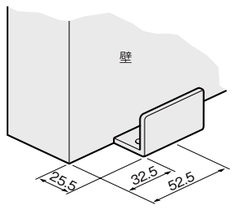


■金具の取付け位置

●ガイドピースの取付け
(戸Ⓑと戸Ⓒの閉じ側先端部)
FG-960



●床付ガイドの取付け
FC-990

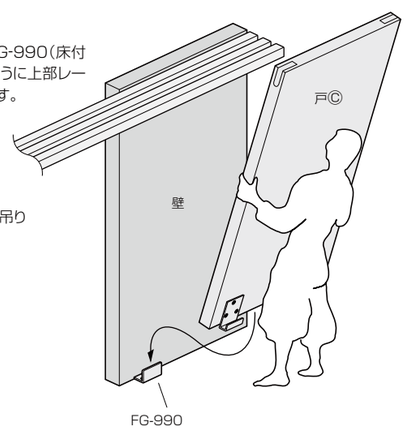


施工ガイド

■戸の吊込み

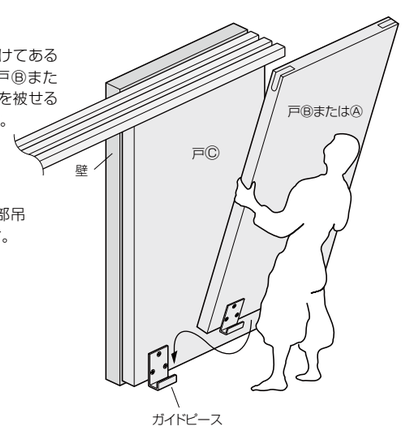
①戸Ⓒの下部溝をFG-990(床付ガイド)に被せるように上部レールの下に設置します。

②戸とレール内上部吊り車を接続します。



③戸Ⓒ先端に取付けてあるガイドピースに戸Ⓑまたは戸Ⓐの下部溝を被せるように設置します。

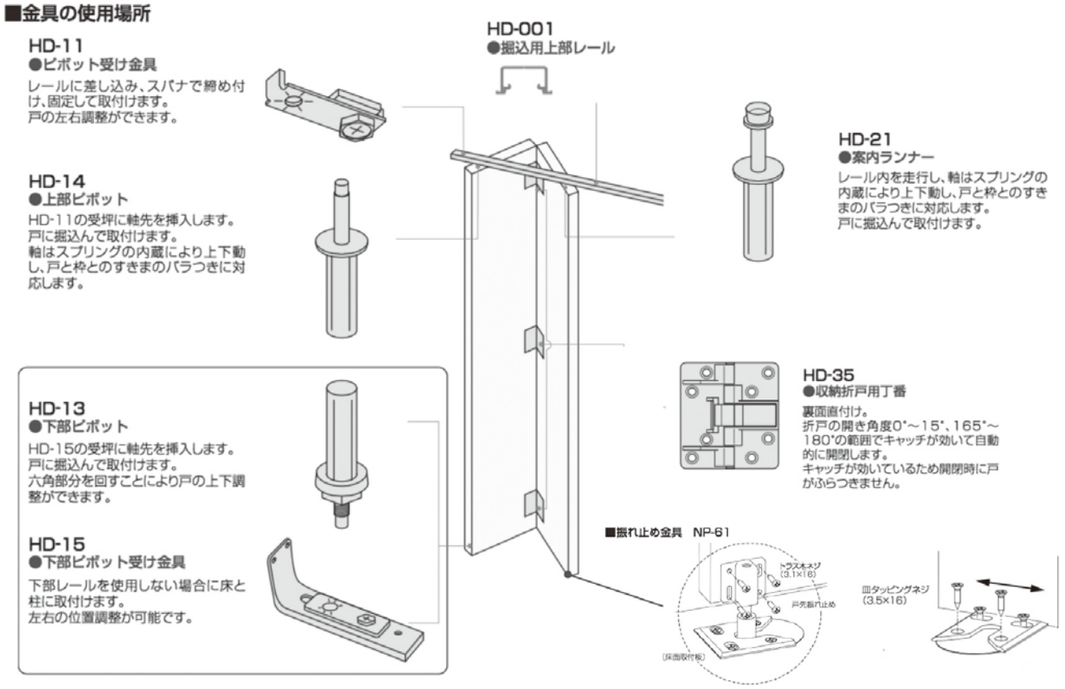
④戸とレール内上部吊り車を接続します。



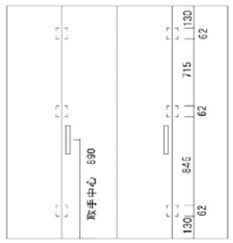
折れ戸用金具

●「軸吊式下部レールなし」タイプは、ピボット金具により折戸を支持・開閉し、かつ、下にはレールを使用しないタイプです。
比較的軽くて小さめの折戸にご利用ください。

■金具の使用場所



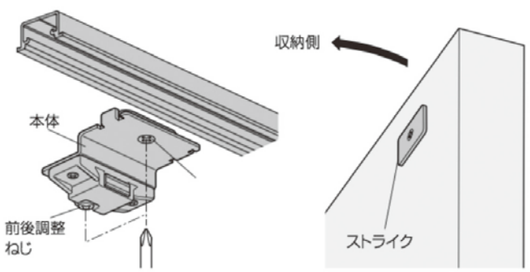
■丁番取付位置　※gp doorは現場取付



振止め金具は、扉の裏側に取付願います。

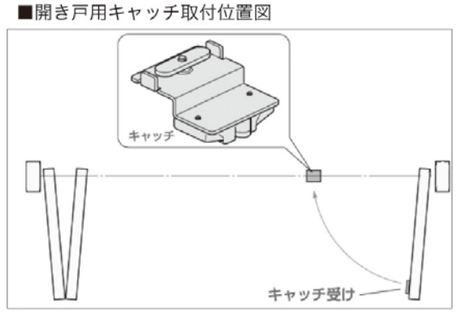
■開き戸用キャッチ(HD-100)の取付け　※観音開き用
（「折戸+開き戸」にする場合）

①ストライクを開き戸の収納側に木ねじ止めします。
②開き戸用キャッチ本体をレールに差込み、固定ねじをドライバーで締め付け固定します。
③前後調整ねじにより、戸厚に対する調整をしてください。



※戸の吊込みは、折戸の吊込みに準じてください。

■開き戸用キャッチ取付位置図

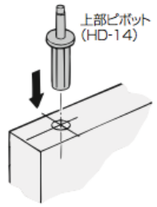


施工ガイド

■金具の取付け方法

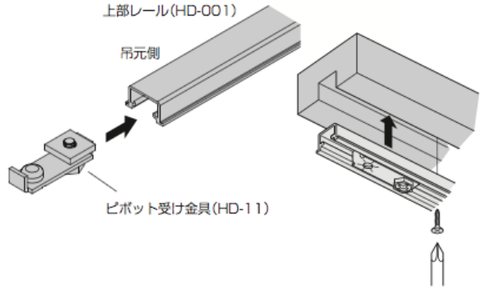
1.戸に付ける金具の取付け

①丁番を所定の位置に取付けます。
②戸に加工した穴に、下部ピボット(HD-13またはHD-16)、上部ピボット(HD-14)、案内ランナー(HD-21)を挿入します。



2.レールの取付け

①上部レールを取付ける前に、ピボット受け金具(HD-11)を上部レール内に挿入しておきます(ゴムストッパーHD-12を使用する場合は、それも先に挿入しておきます)。
②レールを取付けてください。



3.下部ピボット受け金具の取付け

①ピボット受け金具(HD-15)を床(または下枠)と縦枠に木ねじ止めします。

■戸の吊込み

①ピボット受け金具(HD-11)は上部レールに固定しないでフリーの状態にして、図1のように、下部ピボット受け金具(HD-15)よりも開き側の方へずらしておきます。
②戸を傾けて、下部ピボットをピボット受け金具(HD-15)に入れます(図1)。
③図2のように、戸を垂直に立てていきながら、上部ピボットを上部レール内のピボット受け金具(HD-11)に、次に上の案内ランナーを上部レールに入れます。
④吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をスパナでしっかりと固定してください(図3)。

図1

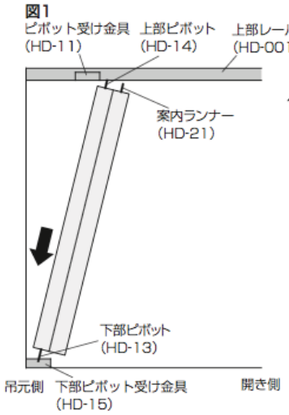


図2

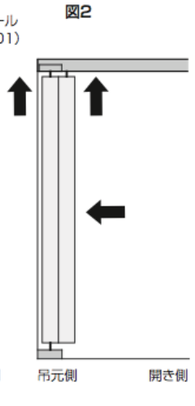
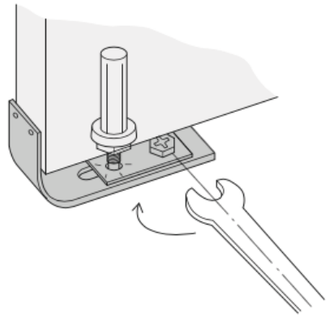


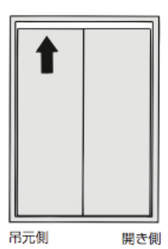
図3

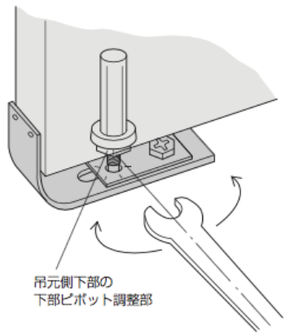


■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたりしている場合
➡下部ピボットで、上下調整をしてください

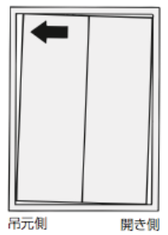
①戸を閉めた状態で、下部ピボットの調整部をスパナ(HD-61)で回すと、戸が上下します。
※調整時に戸を持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

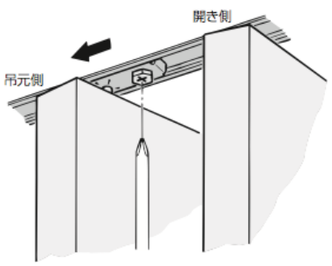




戸が傾いていたり、左右どちらかに寄り過ぎている場合
➡ピボット受け金具で、左右調整をしてください

●例えば戸が図のように傾いている場合は、上部ピボット受け金具(HD-11)を吊元側に寄せ、下のピボット受け金具(HD-15)のプレート部を開き側に寄せて調整します。





with
room

室内ドア 設計施工図面集 Vol.1.0

Prairie Homes
プレイリーホームズ株式会社

http://www.prairie.co.jp

お問合せ
受付番号 052-930-7855

営業時間　8:30〜17:00(土日祝・年末年始を除く)

名古屋　〒461-0004 名古屋市東区葵3-7-14 IMYビル7F
TEL.(052)930-7855　FAX.(052)930-7856

松　本　〒390-1131　長野県松本市今井5031
TEL.(0263)50-3911　FAX.(0263)50-3912

●本カタログに使用されているイラスト・写真・文章の無断複写・無断転載を禁じます。

vol.1.0 20170901